

---

# 訪日ユダヤ人旅行者 ウェルカムハンドブック

---

平成 30 年 2 月

訪日ユダヤ人旅行者に対応した受入環境整備推進のための実証事業

## 目 次

<b>1. ユダヤ人に関する基礎知識</b> .....	1
1-1 人口、消費額及び1人あたりGDP .....	1
1-2 日本とユダヤ人との歴史 .....	2
1-3 杉原千畝の「命のビザ」 .....	3
1-4 世界で活躍するユダヤ人 .....	4
<b>2. ユダヤ教の基礎知識</b> .....	5
2-1 ユダヤ教とは .....	5
2-2 ユダヤの歴史 .....	5
2-3 ユダヤの戒律と習慣 .....	6
<b>3. 日本とユダヤの関わり</b> .....	11
3-1 日本企業との関わりのある企業 .....	11
3-2 投資・ビジネス面における日本との交流 .....	11
3-3 教育面における日本との交流 .....	11
3-4 日本への視察などの状況 .....	11
<b>4. ユダヤ人への対応(食事編)</b> .....	12
4-1 飲食施設での接客 .....	12
4-2 飲食施設での食材および環境の対応 .....	13
4-3 食事・食器の持込 .....	18
4-4 コーシャ認証食材の調達 .....	18
4-5 様々な宗教・食文化への対応 .....	19

<b>5. ユダヤ人への対応(旅行編)</b> .....	20
5-1 旅行時期、期間、主な行き先、価格帯、客層 .....	20
5-2 宿泊施設での配慮 .....	22
5-3 安息日の対応 .....	23
5-4 礼拝への対応 .....	23
5-5 ユダヤ教の祭に合わせた対応.....	24
5-6 ヘブライ語での観光案内 .....	24
5-7 その他のおもてなし.....	25
<b>6. コーシャ認証について</b> .....	26
6-1 世界のコーシャ認証について .....	26
6-2 国内のコーシャ認証について .....	26
<b>7. ユダヤ教に関連する団体等について</b> .....	27
7-1 シナゴグの役割 .....	27
7-2 国内のシナゴグ、ハバッド・ハウス .....	27
<b>8. ヘブライ語の挨拶</b> .....	28
<b>9. 参考 ユダヤ人の訪日旅行に関するアンケート調査結果</b> .....	29

《基本的な方向性》

- 世界各地のユダヤ人は、国籍や風習により、個人差があります。
- ユダヤ教に関する戒律を把握した上で、個人それぞれに合った対応をしましょう。

# 1. ユダヤ人に関する基礎知識

## 1-1 人口、消費額及び1人あたりGDP

### (1) 人口

- ユダヤ人<sup>1</sup>は、ユダヤ教を継承する人々です。世界のユダヤ人人口は約1,400万人で、イスラエルに約630万人、米国に570万人と、約9割のユダヤ人がこの2カ国に居住しています。
- フランス、カナダ、英国等にもユダヤ人は居住していますが、その生活習慣や考えはイスラエルにいるユダヤ人とは異なります。一方で、ユダヤ人同士のコネクションもあり、祖国に対する考えや価値観、コーシャ<sup>2</sup>をどのように守るか等の考えは共通しているところもあります。
- ユダヤ人人口は、特にイスラエルにおいて若年層人口が多いことから増加傾向にあります。

図表 各国におけるユダヤ人人口 (2016年)

国名	人口(人)	ユダヤ人人口(人)	ユダヤ人割合	全ユダヤ人口に占める割合
イスラエル	8,192,000	6,336,400	77.3%	44.0%
米国	322,180,000	5,700,000	1.8%	39.5%
フランス	64,721,000	460,000	0.7%	3.2%
カナダ	36,290,000	388,000	1.1%	2.7%
英国	65,789,000	290,000	0.4%	2.0%
アルゼンチン	43,847,000	180,700	0.4%	1.3%
ロシア	143,965,000	179,500	0.1%	1.2%
ドイツ	81,915,000	117,000	0.1%	0.8%
オーストリア	8,712,000	113,000	1.3%	0.8%
ブラジル	207,653,000	94,200	0.0%	0.7%

出所：Jewish Virtual Library

### (2) 消費額およびGDP

- イスラエルに特化してみると、GDP成長率は2010年以降は2~5%程度を保ち、1人あたりGNIは、36,190ドル（World Bank 2016）と高い水準となっています。イスラエルからの海外旅行の支出も、年々増加傾向にあります（OECD Tourism and Policies 2016）。

図表 イスラエル人の海外旅行費用の推移 (単位：百万ドル)

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
海外での旅行費	3,439	3,281	3,707	3,838	3,753	3,961	4,238	4,750
海外への移動費用	1,007	960	1,019	1,099	1,100	1,216	1,345	1,495
海外旅行費用合計	4,446	4,241	4,726	4,936	4,852	5,177	5,583	6,245

出所：OECD (2016) Tourism and Policies 2016

<sup>1</sup> 母がユダヤ人である人と、ユダヤ教に改宗した人がユダヤ人の定義。

<sup>2</sup> 「コシエル(適正な)」というヘブライ語で、ユダヤ教の食事規則を示す。詳細は p7 を参照。

## 1-2 日本とユダヤ人との歴史

- ユダヤ人は、1850年代前後から日本に居住していたとされ、日本で最古のユダヤ人シェルター<sup>3</sup>は1861年に横浜に設立されました。また、シナゴグ<sup>4</sup>は、1889年に長崎、1937年に神戸、1953年に東京にそれぞれ設立されています。
- 日本政府は、1938年には、五相会議（首相、蔵相、外相、陸相、海相により構成された当時の最高国策決定機関）で「ユダヤ人対策要綱」を制定し、日本が従来から提唱していた人種平等の立場から、当時の同盟国であるドイツがユダヤ人を迫害しようとして、ユダヤ人を他の外国人と同等に扱うこととしました。
- 第二次世界大戦中から戦後にかけて、在日ユダヤ人の多くは米国に逃れたとされています。

### TOPIC ~日露戦争とユダヤ人の関係

- 日露戦争における日本の勝利には、ユダヤ系の財閥（クーン・ローブ）にいたジェイコブ・シフが、高橋是清の発行した戦時国債を購入したことも影響しています。
- この財閥は、日本を勝利に導き、当時、ロシア国内で迫害を受けていたユダヤ人を助けることを狙いとして、日本に多額の援助を行っています。

### ■日本とイスラエルとの関係

- イスラエル（1948年建国）と日本は、1952年に国交を樹立しており、日本はイスラエルがアジアで最初に国交を結んだ国です。
- 1973年頃、アラブ・ボイコット<sup>5</sup>によって、イスラエルとの関係を断つ（あるいは隠す）ことに苦勞をした日本企業が多いと言われています。近年ではアラブ・ボイコットの影響は薄れており、日本企業がイスラエルの高度技術を導入する等、民間での動きが活発になっています。

<sup>3</sup> ユダヤ人の避難所。

<sup>4</sup> ユダヤ教の集会所。詳細は p27 を参照。

<sup>5</sup> アラブ諸国がイスラエルに対する経済制裁のため、イスラエルを利するあらゆる活動を阻止するもの。

### 1-3 杉原千畝の「命のビザ」

- 杉原千畝（すぎはらちうね：1900年～1986年）は日本の外交官で、第二次世界大戦中のリトアニアにおいて、ナチスのホロコースト<sup>6</sup>を逃れてきたユダヤ人に対して、日本通過ビザを発給し、約6千人の命を救ったとされています。
- 杉原千畝は、外務省入省後、満州、フィンランドなどでの勤務を経て、1939年にリトアニアの日本領事館に領事代理として赴任しました。1940年、ポーランドを追われてきた多数のユダヤ人避難民が、ソ連・日本を経由して第三国への移住を目指し、日本通過ビザを求めて来ました。要件を満たさないユダヤ人避難民にもビザの発給を認めるよう、杉原千畝は外務省に願い出ましたが認められず、独断で発給を決断したとされており、領事館が閉鎖される出国直前までの約1カ月間発給を続けました。
- ホロコーストから逃れてきた多くのユダヤ人を救ったことから、杉原千畝が発給したビザは「命のビザ」と呼ばれています。発給したビザは6千人分と言われており、これは現在までの3世代、4世代の子孫を含む3～4万人を救った、とユダヤ人に解釈されています。
- ユダヤ人を救ったとされる、いわゆる「諸国民の中の正義の人<sup>7</sup>」は、世界で26,513人存在する（2018年2月現在）と言われますが、日本ではまだ杉原千畝氏一人と言われています。

#### TOPIC ～杉原千畝氏の生い立ち

- 杉原千畝は、岐阜県生まれ。高校生まで名古屋で暮らしました。ゆかりの地である岐阜県八百津町には、ユダヤ人の迫害の歴史と杉原千畝の功績を称える杉原千畝記念館が設立されています。
- また名古屋市には、幼少期に通った平和小学校、瑞陵高校等、ゆかりの地を結ぶ「人道の道」が整備されています。



杉原千畝記念館（岐阜県八百津町）



人道の道（名古屋市）

<sup>6</sup> 第二次世界大戦中、ナチス・ドイツが、主にユダヤ人を対象に行った大虐殺。

<sup>7</sup> 第二次世界大戦前、大戦中、ナチス・ドイツによるユダヤ人大虐殺に対し、自らの生命の危険を冒してまでユダヤ人を守った非ユダヤ人の人々を指す称号。「正義の異邦人」とも呼ばれ、イスラエル政府により名誉市民権と共に、メダルと表彰状が授与される。

## 1-4 世界で活躍するユダヤ人

- 世界の人口におけるユダヤ人の人口比率は0.2%と推定されます。
- ユダヤ人（日常的にユダヤ教の祭りや安息日等を習慣としている人を含む）のノーベル受賞者は多く、ネリー・ザックス<sup>8</sup>（1966年文学賞）、ブルース・ボイトラー<sup>9</sup>（2011年生理学・医学賞）、ランディ・シェクマン<sup>10</sup>（2013年生理学・医学賞）の他多数の例があります。また、文化・芸術の分野では、ナタリー・ポートマン<sup>11</sup>（女優）、ガル・ガドット<sup>12</sup>（女優）、ラルフ・ローレン<sup>13</sup>（ファッションデザイナー）、学識者ではアルフレート・アドラー<sup>14</sup>（心理学者）等、ビジネス面ではハワード・シュルツ<sup>15</sup>（Starbucks coffee 元 CEO）等、ユダヤ人は様々な分野で世界レベルで活躍しています。

### TOPIC ~ユダヤ人の職種

- イスラエル人が発明や高度な技術を開発したり、米国で成功したりする背景には、ユダヤ教にもとづく教育の違いがあるのではないのでしょうか。【出版社】
- 高山を訪れるイスラエル人に職業を聞くと、IT エンジニア、薬品関係、弁護士、金融業者などの職業の人が多く、シンガポールの傾向に似ています。【高山市内 飲食店】

<sup>8</sup> ノーベル財団公式ウェブサイト

<sup>9</sup> ノーベル財団公式ウェブサイト

<sup>10</sup> ノーベル財団公式ウェブサイト

<sup>11</sup> ナタリー・ポートマン公式ウェブサイト

<sup>12</sup> Kveller.com ウェブサイト

<sup>13</sup> イエルサレム・ポストウェブサイト

<sup>14</sup> アドラー大学公式ウェブサイト

<sup>15</sup> ジューイッシュテレグラフィウェブサイト

## 2. ユダヤ教の基礎知識

### 2-1 ユダヤ教とは

- ユダヤ教は、キリスト教とイスラーム（イスラム教）のルーツです。エルサレムはこれら一神教の聖地です。
- ユダヤ人は、祖先アブラハムに約束の地（カナン）に行けと命じられたことに端を発し、正妻の子イサクによる子孫であるとされています。ユダヤ教は、唯一神がモーセに神の教えを啓示し、ユダヤの民を選んで契約を結んだという歴史に基づいて「書かれたトーラー」（聖書）と「口伝トーラー」を信じ 613 の生活規範を実践する宗教です。
- 「ラビ」とは、ユダヤ教の宗教的指導者を指し、食事規程（カシュルット）に準じてコーシャ認証<sup>16</sup>を与える権限を持っています。

### 2-2 ユダヤの歴史

- ユダヤ人は、聖書に記録されている通り、約 4,000 年前からイスラエルの地（エレット・イスラエル）において長い歴史の重要な部分を刻んできました。ユダヤ人は、西暦 1 世紀に既に世界に離散しましたが、ユダヤ教の文化的、宗教的、民族的な特性は、ホロコーストの困難の中でも継承され続けてきました。
- 自国を持たないユダヤ人は、寄留している国々や住民からホロコースト等の憂き目に遭い、離散し続けてきました。約 200 年におよぶ十字軍侵攻（11～13 世紀）、ポグロム（17 世紀以降、ロシア・東欧地域におけるユダヤ人に対する破壊・殺戮行為を指すロシア語）、第 2 次世界大戦の欧州地域でのユダヤ人大虐殺（被害者数 600 万人以上）など、ユダヤ人はホロコースト等の対象となった苦難の歴史があります。
- このようなホロコーストを経て 1948 年にイスラエルが建国され、ユダヤ人は約 1,900 年ぶりに独立を取り戻し、現在に至っています。
- 日本人とユダヤ人は共通の先祖をもつとする日猶同祖論という説がありますが、日本の学术界では認められているものではなく、賛否両論が存在しています。

<sup>16</sup> ラビが食品や調味料等の製造工程を確認し、ユダヤ教の戒律に従った安全なものであることを認定すること。認証を受けることにより、それを証明するロゴが付けられる。

## 2-3 ユダヤの戒律と習慣

ユダヤ人は、宗教が生活の土台となっており、行動や食生活等、個人の宗教や信条を遵守する傾向が強く、解釈が画一的にならないように配慮する必要があります。

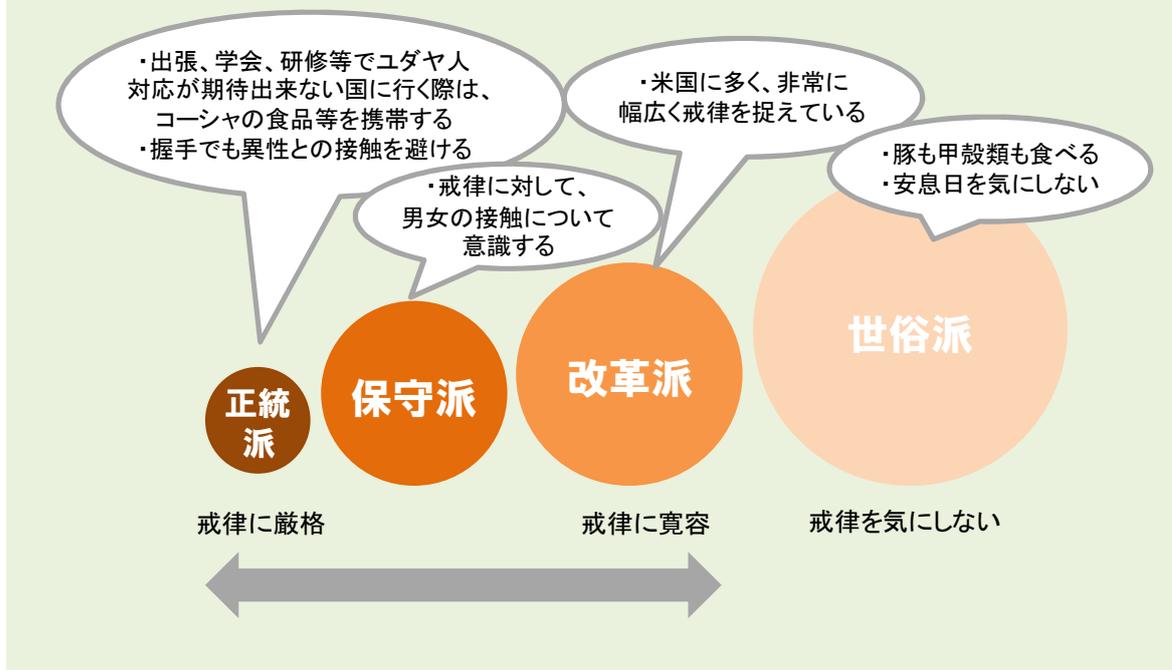
### (1) ユダヤ人の戒律に対する厳格さ

- ユダヤ人は、その戒律に対する厳格さにより、①正統派、②保守派、③改革派、④世俗派の4つに大別でき、多様性があるところが特徴です。正統派は、全ユダヤ人の1割弱と推定されます。  
(上記の分類は、超正統派、正統派、改革派、世俗派と呼ぶ場合もあります。)
- 最も戒律に厳格な正統派ユダヤ人は、黒い服を身に着け、髭を蓄えています。また、戒律に厳格であるため、彼らが不都合無く暮らせる生活環境を現状の日本で整えることは困難です。そのような層が日本に滞在する場合は、特別な対応が必要となります。



### TOPIC ~ユダヤ人の戒律の捉え方

- 正統派・保守派は厳格に戒律を守りますが、ユダヤ教の祭りや安息日等を習慣として守り、改革派、禁忌とされるもの<sup>17</sup>を食べる世俗派も多数います。



※「ユダヤ人の訪日旅行に関するアンケート調査結果」(p29～)では、日本を旅行する際に困ったこと、不安に思ったことや、対応してもらいたい事などを整理しています。シナゴグ訪問を頻度別に集計し、考え方の違いを整理しています。

<sup>17</sup> 食の禁忌に関する詳細は p7 を参照。

## (2) コーシャ

- コーシャとは「コシェル(適正な)」というヘブライ語（イスラエルの公用語）で、主に旧約聖書に基づいたユダヤ教の食事規則のことです。
- コーシャの意義は、旧約聖書に「あなたがたは聖なる者となりなさい。わたし（神）が聖であるから」（レビ記 11 章 45 節）と書かれているように、「神が聖なるものであるから、信じる者も聖なる者として、食物においても他の人と区別されなければならない」という考え方に基づいています。
- イスラエルでは、ユダヤ教で厳格にコーシャを守っているのは約 1 割、また約 4 割の人は習慣的にコーシャを守っています。

## (3) 食物戒律

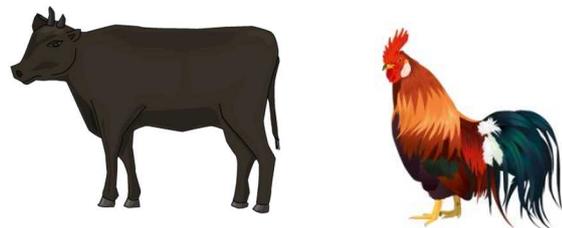
- コーシャの食事規程では、食べてよいものと食べてはいけないものが厳格に区別されています。
- 酒類は飲むことができ、全粒穀物、野菜、果物、ナッツ類は食べることができます。
- ただし、動物に関して以下の 3 つの規定があります。

- ①適切な動物である「きよい動物」
- ②適切な屠殺方法
- ③適切な調理方法

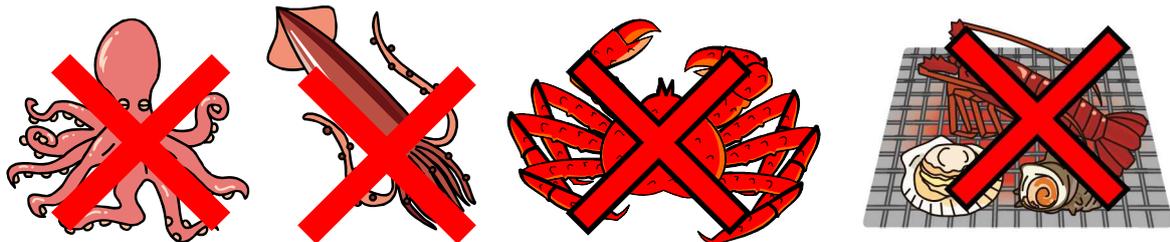
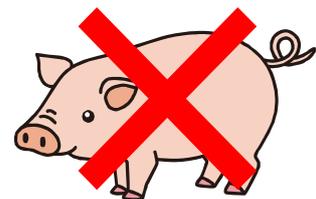


### ①適切な動物である「きよい動物」

- 動物では「ひづめが分かれ、そのひづめが完全に割れているもの、また、反芻するもの」として、牛、羊、山羊は食べてよいものとされています。
- 鳥類では、鶏（ニワトリ）、七面鳥は食べられます。



- 豚は食べられません。調味料や添加物の中の豚の成分も不可で「ゼラチン」「ラード」等が対象となります。
- 魚類では、タイ、マグロ、イワシ、サケ、サワラ等の「ひれとうろこを持つもの」やサケの卵のイクラは食べてよいものとされていますが、ウナギ、鯨、タコ、イカ、エビ、カニ、貝は不可です。



- 爬虫類、昆虫類も食べられません。

※p13 に詳細を記載

## ②適切な屠殺方法

- 専門の屠殺者がユダヤ教の戒律に従って屠殺・処理します。
- 動物に苦痛を与えずに迅速に屠殺します。
- 浸水処理、火あぶり、塩漬けにより血抜き処理をします。

## ③適切な調理方法

- 肉類と乳製品は一緒に食べられません。（消化の過程で体内で混ざることが懸念しているため）
- 中間類（野菜、卵、魚、豆乳等）は、肉類と乳製品と、それぞれ一緒に食べてよいものとされています。
- 肉類を食べた後は、原則 6 時間経てば乳製品を食べられます。
- 乳製品を食べた後は、口をゆすいだ後に肉類を食べるとよいという解釈もあります。
- 調理器具については、肉類を調理するものと、乳製品を調理するものとを分けます。

## （４）安息日（シャバット）

- ユダヤ教では日没から新しい日が始まります。したがって金曜日の日没から土曜日の日没までが、ユダヤ人にとって重要な『安息日』（シャバット）になります。
- 安息日の間は、特に“正統派”のユダヤ人は仕事をしません。商店も扉を閉じ、また各家庭やシナゴーク<sup>18</sup>で家族と一緒に安息日の礼拝と食事をします。ハラーとよばれる三つ編みパンを食べます。
- 安息日の間は、“正統派”のユダヤ人は、歩行距離も 1km 程度に留めます。



ハラー

月	火	水	木	金	土	日
				日没	安息日 ←→	日没

### TOPIC ~安息日には原則しないこと

- 安息日には原則、以下のことはしません。  
自動車を運転しない、調理をしない（作り置きのある食事を食べる）、電気器具を使用しない、テレビを見ない、金銭を扱わない、エレベーターのボタンを押さない、ペンを持たない、パソコン・スマートフォン・携帯電話を使わない 等
- 安息日にこのように過ごすのは、神に思いを向け、親子間の会話を増やしてユダヤの文化を伝えることが目的だからです。このため、食事（食卓を囲む）や読書は推奨されます。調理は、安息日に入る前に終わっています。

<sup>18</sup> シナゴークの詳細は p27 を参照。

## (5) 礼拝

- 正統派ユダヤ人の中には、イスラエルのエルサレムの方向（神殿を指す）を向いて礼拝をする方がいます。正統派の方には、1日3回お祈りをする人もいますが、特別な場所などは不要です。
- 正統派、保守派といった比較的厳格なユダヤ人の団体の場合は、ホテルの宴会場を有料で借りて朝のお祈りをし、朝食を食べることもあります。

## (6) 祭り

- ユダヤ教の3大祭は、出エジプト記<sup>19</sup>の出来事に関する過越祭、七週祭、仮庵祭です。これ以外にもいくつかの祭りがあります。
- クリスマス、イースター、ハロウィーンはキリスト教の祭のため、ユダヤ人は祝いません。

ユダヤ教の祭	時期	内容	特徴
すぎこし 過越祭 (ペサハ)	ニサン 3～4月の7日間	神の最後の災いを過越した記念 酵母の入った食品を一掃する(除酵祭) 儀礼的食卓(セデル)をし、マツァ(種無しパン)を1週間食べる	出エジプト記の出来事を象徴する苦菜、子羊の前脚、果物とクルミと干しブドウの混ぜ物、ゆで卵等を食べる
しちしゅう 七週祭 (シャヴオット)	シバン 6月 過越祭から49日目の日	シナイ山でのトーラー授与の記念 春の最初の実り(小麦)を祝う	野の草花で建物を飾る、白い衣類を着る、白い乳製品を食べる
しんねん 新年祭 (ロシュ・ハシャナ)	ティシュレー 9～10月 1日のみ	ユダヤ暦で新年を祝う	実で満ちたざくろや蜂蜜をつけたリンゴを食べる
だいしよくざいび 大贖罪日 (ヨム・キプール)	新年祭の 10日後の1日	前年に犯したすべての罪を悔い改める 5度シナゴークで祈る	丸一日中、飲み物を含めた完全断食をする
かりいお 仮庵祭 (スコット)	9～10月 大贖罪日5日後の8日間	出エジプト後砂漠を放浪したユダヤ人の記念 庭やベランダに仮の庵を作り生活する	シトロンの実、柳の枝、ミルトスの実、ハダッサの枝を飾る
シムハット・トラー (トーラーの喜び)	10月 仮庵祭の8日目の日	一年をかけてのトーラー朗読が完結した喜びを表す	トーラーの巻物を掲げて歌い、踊り、喜ぶ
ハヌカー (献身)	キスレウ 12月頃の8日間	ハスモン反乱(マカベア戦争)で神殿を清めたことを祝う	八本の燭台「ハヌキヤ」に日没時に一本ずつ火を点す スフガニヤ(揚げドーナツ)を食べる、独楽回し、プレゼントを贈る
プリム祭	アダル 2～3月の1日	クセルクセス王の時代に王妃エステルによりユダヤ人が迫害を免れた記念する	仮装してねり歩き、子どもにプレゼントを渡す、耳型お菓子(悪者ハマンの耳)を食べる

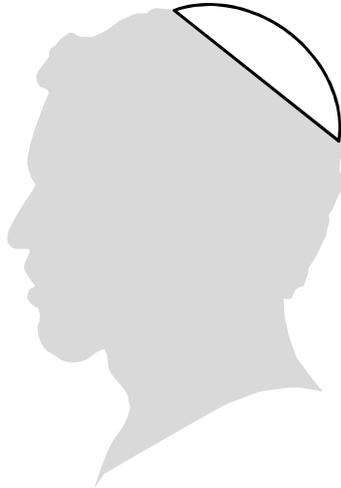
※日付は年により異なります。

<sup>19</sup> 旧約聖書の一書。モーセがイスラエル民族を率いてエジプト脱出し、シナイ山に到達するまでを記したもの。

## (7) 服装

---

- 正統派のユダヤ人の男性の多くは、山高帽やキッパと呼ばれる帽子を着用します。これはタルムード規定<sup>20</sup>により、頭の上にある存在、すなわち神の存在を日常において意識するためのものです。



キッパ (イメージ)



様々なデザインのキッパ

撮影：奥田直明氏

---

<sup>20</sup> 「書かれたトーラー」から派生した「口伝トーラー」の集大成。

### 3. 日本とユダヤの関わり

日本とユダヤの企業、教育との関わりを、イスラエルを例に取り、紹介します。

#### 3-1 日本企業との関わりのある企業

- 日本人は、知らず知らずのうちにイスラエルのものに触れています。
  - ・パソコン用 CPU メーカーの最大手のインテルは米国企業ですが、イスラエル企業の技術が多く取り入れられています。
  - ・岐阜県高山市にも工場がある武田テバファーマ社は、ジェネリック医薬品世界最大手のテバ・ファーマスーティカル・インダストリーズと武田薬品工業の合弁会社です。
  - ・SABON（ボディケアブランド）、MAX BRENNER（チョコレートブランド）等、日本の若者に人気の店舗もイスラエルが発祥です。

#### 3-2 投資・ビジネス面における日本との交流

- これまで日本の投資会社による海外スタートアップ企業への投資というと、シリコンバレーの企業への投資が主流でしたが、近年はイスラエル企業への投資の案件が増えています。

日本の投資側	イスラエルの相手先
グローバルブレイン	・機械学習を活用したモバイルアプリのユーザー獲得およびエンゲージメント向上を実現する YouAppi のシリーズ B での投資ラウンドにリード投資家として参加
31 Ventures	・建設現場向けの自立飛行ドローン技術を開発する Doronomy へのリード投資
三菱 UFJ キャピタル	・画像処理、機械学習技術を活用したビルオートメーションの実現を目指す PointGrab へ出資
NTT ドコモ・ベンチャーズ	・個人に最適化された動画広告配信を可能にする Sunday Sky へ出資 ・クレジットカードの不正利用分析技術を保有する Riskified へ出資

出所：ASCII Startup より作成

#### 3-3 教育面における日本との交流

- テクニオン・イスラエル工科大学の出身者・関係者は歴代のノーベル賞受賞者の約3分の1を占めると言われ、同大学は世界に散らばったユダヤ人の研究者の頭脳ハブセンターで、2015年に京都に拠点設立を発表しています。今後、日本とイスラエルの間で教育や工業ビジネス面における交流が一層活発化が予想されています。

#### 3-4 日本への視察などの状況

- イスラエル人は、自動車産業等、日本の「ものづくり」に興味を示しています。
- イスラエルでは、日本製の自動車が多く走っていることもあり、日本の最先端技術への関心から実際に製造している現場ラインの見学に人気があります。

## 4. ユダヤ人への対応(食事編)

### 《基本的な方向性》

- 世界各地のユダヤ人は、国籍や風習により、個人差があります。
- ユダヤ教に関する戒律を把握した上で、個人それぞれに合った対応をしましょう。

### 4-1 飲食施設での接客

- ユダヤ教の食物戒律は、個人によってその遵守度も違い、旅行中にどの程度まで守るかの判断も異なります。出身地や家族の伝統により食べられるものも異なります。また、ラビによっても解釈が異なります。
- 食物の戒律にとらわれず、日本での食を楽しみたいという方も多くいます。
- 注意すべき食材や食べ合わせ、調理器具や食器の使い分け等について、あらかじめ把握した上で、個々に対応の内容について確認をとり、臨機応変に対応していくことが最善策と思われます。

#### ★ここがポイント！

- 注意すべき点は、特別待遇です。団体のお客様の中にユダヤ人が含まれると聞いた時、そのユダヤ人だけメニューを変えるという対応をとらないことが大切です。特別メニューを用意することは過剰な対応で、ユダヤ人の中にはむしろ隔離をされていると気を損ねる人もいます。一番良い対応としては、食べられない食材をあらかじめ確認しておくことです。
- 団体旅行ではビュッフェスタイルで個人により選択できるような対応をとるとよいでしょう。
- ユダヤ人は、ベジタリアン料理店や、ビーガン<sup>21</sup>料理店であれば、比較的安心して食事が出来ます。
- ベーグルは東欧系ユダヤ人がよく食べるパンです。パンを出す場合は、ベーグルが特に喜ばれます。

### TOPIC ~イスラエルの朝食

- イスラエルでは、ホテル等の朝食ビュッフェには、多種多様なチーズや、ツナや魚のマリネ等が提供されています。

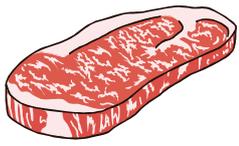
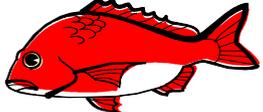


<sup>21</sup> 卵や乳製品も摂取しない絶対菜食主義者。

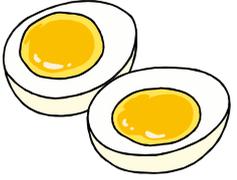
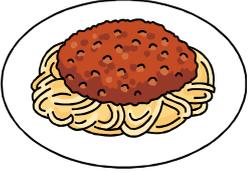
## 4-2 飲食施設での食材および環境の対応

- 飲食施設での対応について記載した以下の内容はユダヤの戒律に則るものであり、全てのユダヤ人がこれを重要視するものではありません。
- 正統派ユダヤ人など、戒律に厳格な方を迎える場合は以下の内容をご留意下さい。
- 原則、お客様に合わせた対応が必要となるため、どのような対応が必要かはその都度確認をしましょう。

### (1) 食材

肉	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 正統派のユダヤ人は、基本的にスーパーマーケット等の一般的な小売店で売っている肉は口にしません。</li> <li>● 動物が苦しまないように屠殺をし、ラビやショヘット（屠殺の専門家）が内臓を調べ、病気でないことを確認した肉は、血抜きをして食べます。</li> </ul> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 食用として許されている肉の種類             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ひづめが割れていて、反芻<sup>はんすう</sup>する動物<sup>22</sup>が食用として許されています。コーシャ肉(食用としてラビの承認を得た肉)には、牛肉、鶏、七面鳥、羊肉、羚羊(アンテロープ)等がありますが、日本に輸入されて来るのはほとんどが鶏肉です。</li> </ul> </li> <li>■ 食べられないもの             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豚肉由来のソーセージだけでなく、それを乗せたピザを焼いたオーブンで焼かれたパンも食べるできません。</li> <li>・ 寒天は植物由来なので使用可能ですが、製造過程で熱を加える工程があるので、ラビの承認を得たものでないと使えないと考える人もいます。</li> <li>・ 基本的に植物、海藻等を食用とする鳥しか食べることが許されていません。</li> <li>・ 日本に生息する昆虫は全て食べられないので、ふたをせずに放置した調理器具は一度洗ってきれいに拭いてから使用するなど、極力昆虫が入るのを避けます。</li> </ul> </li> </ul>				
魚	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 食べられる魚、食べられない魚             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 魚はひれがあって鱗のある魚は食べられます。</li> <li>・ 「タイ」、「サケ」はよく食べられています</li> </ul> </li> </ul> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: left;">食べられる魚の例</th> <th style="width: 50%; text-align: left;">食べられない魚の例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">タイ、サケ、ヒラメ、マグロ、イワシ、サバ、サワラ、アジ、コイ、カツオ、キス、カレイ、タラ、ブリ、イクラ 等</td> <td style="padding: 5px;">カニ、エビ、ウニ、イカ、タコ、クジラ、サメ、クラゲ、なまこ、ウナギ、ハモ、ドジョウ、フグ、アンコウ、貝(アワビ、ハマグリ、シジミ等全般)、キャビア、イカ墨 等</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;">※鯉節も乾燥の過程で火を使うため、ラビの承認がないと使えないとする人もいます。</p>	食べられる魚の例	食べられない魚の例	タイ、サケ、ヒラメ、マグロ、イワシ、サバ、サワラ、アジ、コイ、カツオ、キス、カレイ、タラ、ブリ、イクラ 等	カニ、エビ、ウニ、イカ、タコ、クジラ、サメ、クラゲ、なまこ、ウナギ、ハモ、ドジョウ、フグ、アンコウ、貝(アワビ、ハマグリ、シジミ等全般)、キャビア、イカ墨 等
食べられる魚の例	食べられない魚の例				
タイ、サケ、ヒラメ、マグロ、イワシ、サバ、サワラ、アジ、コイ、カツオ、キス、カレイ、タラ、ブリ、イクラ 等	カニ、エビ、ウニ、イカ、タコ、クジラ、サメ、クラゲ、なまこ、ウナギ、ハモ、ドジョウ、フグ、アンコウ、貝(アワビ、ハマグリ、シジミ等全般)、キャビア、イカ墨 等				

<sup>22</sup> 牛など、一度飲み込んだ食物を口に戻してかみ直すこと。

<p>魚</p>	<p>■魚の調理方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・非ユダヤ人が魚をさばく場合、その過程をユダヤ人が目の前で見ていない限り、食べない人もいます。</li> <li>・鱗を落とす、あるいは内臓をきれいにする(三枚に下ろす)ことを望まない人もいます。</li> <li>・生の魚をさばく際、タコやイカ、エビなどの、食べられない魚を調理したナイフ、包丁で切ったものは、食べられなくなります。</li> </ul> <p>■わさび、しょうが</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わさびやしょうがは、生のものをおろしたものは使用可。練りチューブ、加工品の紅しょうがは食べない人もいます。</li> </ul> <p>■魚料理と肉料理の混合は避ける</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肉料理と魚料理は同じ調理器具や食器、ナイフ、フォーク、箸が使えますが、同時には出しません。通常は魚料理を先に出し、一度、魚で使用した食器、ナイフ、フォーク、箸は下げ、肉料理を出す際に新しいものに交換します。</li> </ul>
<p>牛乳および乳製品</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●牛乳や乳製品の飲食はできますが、戒律に厳格な人の中には、自分で牛や山羊から乳しぼりしたもの以外は飲まない人もいます。</li> </ul> 
<p>卵</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●イスラエルでは、生卵を食べる習慣はありません。</li> <li>●卵は血が混ざっていないものであれば食べられます。</li> <li>●透明な容器に卵を一個一個その都度割り、上下左右4方向から見て、血の塊がないか確認した上で調理に使います。</li> </ul> 
<p>パン</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ユダヤ人が食べられるパンは、シナゴグやハバッド・ハウスから購入することができます。</li> <li>●パンを焼いたオーブンが、ユダヤ人が食べてはならないものと一緒に焼かれた場合、においが移るからと食べない人もいます。</li> <li>●小麦と水だけで焼いたパンなら、非ユダヤ人が焼いたものでも食べられます。</li> </ul> 
<p>パスタ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●パスタは食べられます。特に、イタリア製の小麦と塩と水、もしくは小麦と塩と卵と水でこねたパスタは現地のラビの承認を受けているものが多いので食べられます。</li> </ul> 

<p>米</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 米は食べられます。ただし、炊く前に、虫がついていないか、不純物が混じっていないか確認してから水に浸します。</li> <li>● 炊飯器は白米を炊いたもののみが使用可。もし、炊き込みご飯でコーシャでない肉を入れたり、ハマグリ等の貝など、ユダヤ人が禁じられた食物を炊いたことのある窯は、たとえきれいに洗っても、匂いが残っていると見なされるので使うことはできません。</li> </ul>	
<p>葉物野菜</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ほうれん草、小松菜、レタス、キャベツ、ブロッコリー、しその葉等、葉物野菜は食べられます。虫をきれいに除去する場合は、桶に水を浸し、酢を少し入れた中に1時間以上置くことで、中にある虫を避けることができると考えます。</li> </ul>	
<p>海藻</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海藻は食べられますが、食べる習慣がない場合があり、のり、こんぶ、あらめ等を出しても手を出さない人もいます。</li> </ul>	
<p>醤油・ソース等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 醤油：キッコマン、ヤマサ醤油など、日本メーカーでもコーシャ認証を取得しているものがあります。</li> <li>● ソース：オイスターの入っていないテリヤキソースや中華料理用の醤油もアメリカやイスラエルでは認証されています。</li> <li>● ケチャップ：ハインツ・ケチャップのようにコーシャ認証を取得しているものがあります。</li> </ul>	

<p>ジュース</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 100%の果物を絞ったジュースなら飲むことができますが、市販されているもので、本当の意味でラビの承認をもらったジュースはありません。</li> <li>● 日本の飲み物は 70 度から 80 度前後での殺菌（パスチャライゼーション <b>pasteurization</b>）が行われているので、非ユダヤ人による「調理」と見なされ、市販品は飲まない人もいます。</li> <li>● ブドウジュースとワインは神に捧げる飲み物なので、100%のブドウジュースであっても非ユダヤ人の作った物は飲みません。</li> </ul> 
<p>ワイン</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 酒類は飲むことができます。</li> <li>● ワインについては、ラビの承認した方法で収穫し、発酵させ、ボトルに詰めたもの以外、コーシャとは認められません。</li> <li>● イスラエル産ワインは、コーシャ認証されています。日本に輸入しており、ネット通販や輸入食材を扱うスーパーマーケット等で購入できます。また、シナゴグやハバッド・ハウス<sup>23</sup>からも購入できます。</li> <li>● 未開封のボトルをそのままテーブルに置いて提供します。（栓抜きや未使用のワインオープナーを傍らに置きます）</li> </ul> 
<p>コーヒー・ 紅茶・ コーラ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ネスカフェ、リプトン・ティーやコカ・コーラのような世界中で同じ製法のもの、コーシャ認証がなくても受け入れられています。</li> <li>● イスラエル産の紅茶 <b>WISSOTZKY TEA</b> も輸入販売されており、ネット通販でも購入できます。</li> </ul> 

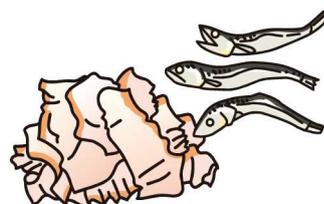
## (2) 食べ合わせの注意

<p>乳製品と 肉類</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 乳製品と肉及び肉の加工品は区別されます。</li> <li>● 肉を食べた後、原則として 6 時間待たないと乳製品を食べることはできません。</li> </ul> <p>例) チーズバーガーは食べることはできない／ステーキを食べた後にデザートに乳製品を使ったアイスクリームやチーズケーキ、ヨーグルトを食べることはできない／昼食に肉料理を食べた人は夕食に乳製品を食べることはできない／肉料理の後（または一緒に）コーヒーや紅茶にミルクを入れることはできない 等</p> 
--------------------	---

<sup>23</sup> シナゴグ、ハバッド・ハウスの詳細は p27 を参照。

(3) 調理・配膳

<p>食器・調理器具</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食器・調理器具は、肉類用と乳製品用で分けることを望む方もいます。</li> <li>● 調理した料理を出す際には、紙コップ、紙皿、プラスチックのナイフ、フォーク、スプーン、プラスチックのコップ等でも喜ばれます。</li> <li>● 本格的なコーシャレストランの食器は、新品であること、あるいはコーシャ消毒済みであることを示すために、ビニール袋に入れて出されています。</li> <li>● コーシャ食材を取り扱う場合、厨房が分かれていると、正統派のユダヤ人は安心します。</li> <li>● ラップを二重に巻けば他の食材調理に兼用したオーブンを使用してもよいとされています。また、ユダヤ人が宿泊する部屋に電子レンジを設置し、自分たちで簡単な調理ができるようにすることも大変喜ばれます。</li> </ul> <p>■ 洗浄時の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食器・調理器具を洗う洗剤も、禁止されている動物の油（ラード、鯨油等）が使われていないか聞かれることがあります。</li> <li>・ 乳製品と肉類の問題があるので、それぞれ専用のスポンジにし、分けると説明すると安心されます。</li> </ul>
<p>火</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 調理に使う火はユダヤ人が熾<small>おこ</small>さなければなりません。一度ユダヤ人が熾<small>おこ</small>した火をろうそく等の種火として残しておけば、それをコンロをつける際に移すことは可能です。</li> </ul>
<p>出汁・味付け</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 乾物類は天日で乾かしたものは本来食べられますが、多くの場合、機械乾燥をしており、室温以上で乾かしたものは「調理をした」と見なされるので、非ユダヤ人がこの乾燥をした製品は食べられないという人もいます。</li> <li>● 出汁や味付けにどんなものを使用されているのか、問われることがあります。</li> </ul>



### 4-3 食事・食器の持込

- ユダヤ教の戒律に厳格な方たちの場合は、コーシャ食材をラビから取り寄せ、ケータリングやホテルの一角を借りて調理をしたいと要望されることがあります。持ち込みを許可してくれるホテル側の協力が必要となります。
- 調理器具をアルミホイルなどで囲い、調理するなどして対応する場合があります。
- ビュッフェ会場では、フォーク、ナイフ、皿などの食器類を、自分で持ち込んでいる人がいます。

### 4-4 コーシャ認証食材の調達

- ケータリングサービスは、ハバッド・ハウスが行っています。遠方の場合は、宅配便で発送することもあります。
- コーシャ認証の食材をハバッド・ハウスから調達することができます。

## 4-5 様々な宗教・食文化への対応

- コーシャに限定せず、ムスリムのハラール、ベジタリアン等をはじめとした、食の禁忌、食の制限、食文化への対応が必要となります。

	豚肉	牛肉	鶏肉	魚	エビ カニ	イカ タコ	乳製 品	卵	酒類
ユダヤ	×	△ <sup>24</sup>	△ <sup>25</sup>	△	×	×	△ <sup>26</sup>	○	○
イスラーム	×	△	△	○	○	○	○	○	×
ヒンズー	○	×	○	△	△	△	○	△	○
ベジタリアン	×	×	×	×	×	×	△	△	○
ビーガン	×	×	×	×	×	×	×	×	○

※表中の○は許容されるもの、△は条件付きのもの、×は許容されないものを示します。ただし、同じ宗教でも宗派により戒律の捉え方が異なることがあり、また個人差もあるため、個人それぞれで確認が必要です。

- 料理のメニュー等に原材料表記をしていくことで、概ね対応が出来ます。
- 食材を明示するピクトグラムがあれば、ユダヤに限らず、様々な宗教の方等、幅広く対応が出来るため、有効です。

### TOPIC ~ピクトグラムの効果的な活用

- 下図はムスリムのために作成したピクトグラムですが、ユダヤ教の方およびその他宗教や食に制限のある方、アレルギーの方にもピクトグラムで原材料を表記することは有効です。



出所：中部地方における訪日ムスリム旅行者の受入環境整備等促進事業  
(平成 27 年度：国土交通省中部運輸局)

<sup>24</sup> コーシャ認証の有無を問われる場合がある。

<sup>25</sup> コーシャ認証の有無を問われる場合がある。

<sup>26</sup> 肉類との食べ合わせに対する注意が必要。

## 5. ユダヤ人への対応(旅行編)

ユダヤ人のツアーを受け入れるにあたっては、戒律の捉え方等を事前に確認しましょう。事前に確認することにより未然にトラブルを防ぐことができます。

### 5-1 旅行時期、期間、主な行き先、価格帯、客層

#### (1) 行き先

- ユダヤ人の旅行先は、その他の訪日外国人と大きな差はありません。
  - ・東京、京都、広島、箱根、日光、飛騨高山、白川郷 等
  - ・有名な観光地、歴史や文化、景勝地などの他、秋葉原のメイドカフェ 等
  - ・中部エリアでは、飛騨高山、白川郷、金沢等への訪問が多く、その他は、妻籠、馬籠、犬山、宿泊地として名古屋、豊田（トヨタ自動車工場見学）等
- ユダヤに関連する施設では、下記の施設への立ち寄りもあります。
  - ・杉原千畝記念館（岐阜県八百津町）
  - ・人道の港敦賀ムゼウム（福井県敦賀市）  
※杉原千畝が発行した「命のビザ」を持ったユダヤ人難民が最初に寄港した敦賀港に建つ博物館
  - ・京都嵯峨野教会・ベイトシャローム（京都府京都市）
  - ・ホロコースト記念館（広島県福山市）  
※国内最大のユダヤ人のホロコーストに関する記念館
  - ・神戸・シナゴグ（兵庫県神戸市）

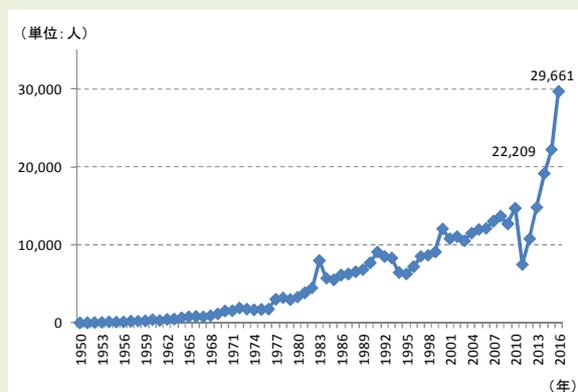


人道の港敦賀ムゼウム  
(敦賀市)

#### TOPIC ～イスラエル人の訪日動向

- イスラエル人の入国者数は、2016年は対前年比約34%の増加で、外国人全体の対前年比約18%<sup>28</sup>をしのぐ増加率となっています。

図表 入国者数（イスラエル人）



出所：法務省 出入国管理統計<sup>27</sup>

<sup>27</sup> 出入国管理統計の値は、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者数。日本政府観光局（JNTO）発表の値と異なる。

<sup>28</sup> 法務省出入国管理統計における入国外国人全体数（2015年：19,688,247人、2016年：23,218,912人）の比較。

## TOPIC ~ 世界のどこに行っているの？

- イスラエルからの外国旅行は、遠方では南米、近場ではヨーロッパやギリシャなどを訪問しているようです。アジアではタイ、ネパールなどが多いようです。特に、若い人は男女ともに兵役義務があり、兵役を終えると外国へ旅行する人が多い状況です。

### (2) 時期

---

- 多くのイスラエル人が訪れる高山市では<sup>29</sup>、ユダヤの祭である、過越祭（ペサハ）（3月、4月）、新年祭（ロシュ・ハシヤナ）（9月、10月）の時期と、イスラエル人の訪問の時期が重なっています。特に、新年祭はユダヤの正月にあたるため、長期休暇を取得するユダヤ人が多い傾向にあります。
- イスラエルでは休暇が取得しやすく、日本を観光するにあたり、魅力のあるベストシーズンにあわせて訪れる傾向にあります。

### (3) 行程

---

イスラエルからのツアーを催行している旅行会社の話では、以下のような行程で旅行をしているようです。

- 東京もしくは大阪で入国・出国を組合せています。利用する航空便によってもコースは変わります。
- 代表的な日本の観光地めぐりがオーソドックスであり、例えば、東京イン→松本→高山（もしくは富士山（山梨））→白川郷→金沢→京都→広島→大阪アウトといったツアーがあります。東京や京都には複数泊する場合があります。

### (4) 傾向

---

学識者、関連団体、旅行会社等からのヒアリングでは、イスラエルの旅行者には以下のような傾向があると言われています。

- イスラエルの旅行者の多くは団体旅行のバスで訪れます（1団体の人数は、30人から40人程度）。また、年齢層は高く、リタイア層の夫婦の割合が高いです。米国やヨーロッパへは、地理的に近い、親戚がいるといった理由から若い頃に旅行をしているユダヤ人も多いですが、日本は、リタイア後に行きたい、憧れの国のひとつのようです。
- イスラエルの方は、旅館等の共同浴場には特に大きな抵抗はなく、日本の温泉を楽しみたいと思っている人も多いようです。
- 近年では、エデュケーショナルツアーとして日本を訪れるイスラエル高校生が増加傾向にあります。日本の有名な建築家の建造物を見学する、あるいは空港、橋梁を視察する等、教育的な要素が盛り込まれたツアーも注目されています。
- イスラエルには、親日家が多いと言われています。

---

<sup>29</sup> 2016年の宿泊者数は約1万人。

- 日本のポップカルチャー、日本食、アジア最先端の国としての魅力、日本の様々な分野に対する興味があります。
  - ・クール・ジャパンを体験することを目的に来日する人が多く、日本のアニメは人気が高いです。
  - ・日本食、寿司、ラーメン等も人気が高いです。
  - ・イスラエル人は日本文化が好きで、アジア最先端の国としての興味もあるようです。最近では日本料理店がテルアビブ市内でも急増しています。また、日本伝統文化などのイベント等も行われており、親近感が高まっています。
- 衣料品店等でのショッピングも人気があります。
- イスラエルには、日本学会があり、奥の細道、日本の人口問題等、様々な分野の研究者が活動しています。日本における都市計画を調査しながら、都市計画の専門家とのディスカッションを交えつつ、さらに日本の観光を楽しむというケースも増えています。
- イスラエルの旅行会社は、顧客の様々な要望に応えようと、宿泊事業者等に多くの要望を出し、旅行中に新たな提案をして、サービス等に対して値段交渉をすることがあります。

## 5-2 宿泊施設での配慮

- 宿泊先はツーベッドとツインルームがあるホテルが比較的選ばれています。
- 四つ星クラスを中心に五つ星、三つ星が選ばれることもありますが、施設の設備レベルだけではなく、おもてなし、サービスなどが選定基準になっているようです。
- ケータリングサービスを利用する旅行者に対しては、客室に電子レンジを設置し、自分たちで簡単な調理ができるようにすると大変喜ばれます。
- キリスト教に関連するもの（クリスマス、ハロウィーン、十字架等）や、「メリークリスマス」といった挨拶を避ける必要があります。また、十字架のペンダントをしたままユダヤ人に会うと、指摘をされることもあるので注意が必要です。
- ユダヤ人にはホロコーストの歴史があることから、日本人のやさしさやおもてなしは、非常に満足度の高いものになるでしょう。

### ★ここがポイント！

- ユダヤ人は、ホロコーストの歴史があることから、隔離や阻害されることに非常に敏感です。例えば、夕食の場所が満席で、“特別に”宴会場を用意しても、それが隔離・阻害と見なされ、クレームが入ることがあります。その部屋に、他の国の方もいれば良いのですが、イスラエル人しかいなかったことが問題だったようです。日本人ならば、特別な部屋を用意してもらうことは“おもてなし”として捉えてもらえますが、イスラエル人にとってはそれが隔離と捉えられることがあります。【宿泊業】
- ナチスのホロコーストの歴史から、ヒトラーが好んだと言われるワーグナーの曲は、施設のBGMとして流すことは避けた方がよいでしょう。【学識者】

### 5-3 安息日の対応

- 安息日の対応について記載した以下の内容はユダヤの戒律に則るものであり、全てのユダヤ人がこれを重要視するものではありません。
- 正統派ユダヤ人や、安息日を習慣的に守る方を迎える場合は以下の内容をご留意下さい。
- 原則、お客様に合わせた対応が必要となるため、どのような対応が必要かはその都度確認をしましょう。

- 旅行期間中に安息日が重なってしまった場合、ホテルやレストラン側は、ユダヤ人が禁止行為をしなくて済むようなサービスができると良いでしょう。
- 正統派ユダヤ人は安息日には、一切の労働をしません。旅行中の行動についても、以下に示すものも『労働』とみなされるために注意が必要です。  
例) 電気をつける・消す／車に乗る／エレベーターのボタンを押す／文字を書く  
／パソコン・スマートフォンなどの電子機器を使う／カードキーを使う／お金を払う 等

#### ★ここがポイント！

- 宿泊施設において、安息日には自動式のもの（ドア、エレベーター等）は使ってはいけないとされており、施設内の移動では、階段を使用するか各階で停止するエレベーターを設置することが望ましいとされています。ただし、フロント係がカード・キーを持って部屋までのエレベーターのボタンを押し、カード・キーでドアを開け、翌朝頼まれた時間にドアの外で待ち、ロビーまで案内するという対応をすれば、安息日も問題なく過ごしていただけます。
- エレベーターを使わなくてもいいように、低層階の部屋を手配するのも効果的です。
- チェックアウトの手続きは、安息日の期間外に行うと良いでしょう。
- 安息日の間は文字を書かないので、ルームサービスなどは、ウェイターが代わりにサインをするシステムになっているホテルもあります。
- 安息日の対応としては、シナゴーク等の近くに宿泊し、食事とお祈りを同センターで実施する場合があります。
- 正統派の女性はろうそくを持参している人がいるため、ホテルの室内に、ろうそく用のトレイがあると良いでしょう。

### 5-4 礼拝への対応

- ユダヤ人は礼拝をします。どこでも礼拝することはできますが、静かな場所を提供できると良いでしょう。
- 礼拝はエルサレムの方向（神殿を指す）を向いて行う方がいるので、西の方角を答えられると良いでしょう。

## 5-5 ユダヤ教の祭に合わせた対応

- ユダヤ教の祭に合わせた、少しの対応が出来ると、おもてなしに繋がります。
- ユダヤ教の3大祭の1つ、過越祭（ペサハ）の期間中は、イスラエルではイースト菌の入ったパンは店や食卓から取り除かれます。この期間中は、マッツァ（酵母菌、イースト菌がないパン）を食べる習慣があるため、ホテルで用意すると喜ばれます。マッツァを食べることは、ユダヤ人にとって、日本人が正月に餅を食べることに似た習慣です。マッツァはネット通販でも手に入ります。宿泊施設等で、イースト菌が入ったパンを除去できない場合は、イースト菌の入ったパンに布ナプキンを被せる等すると、ユダヤ人のためのおもてなしとなるでしょう。
- ユダヤの新年（9月まれに10月）には、リンゴやザクロをハチミツに付けて「今年も甘い年となりますように」と祈り願いつつ食する習慣があります。リンゴやハチミツを用意するとおもてなしになります。また魚料理では、魚の頭を入れて「今年も先んじて成功するように」との願いを込めます。
- 欧米の高級なホテルでは、ハヌカーの時期は、クリスマスツリーとともに8本の燭台「ハヌキヤ」を飾っているところがあります。ハヌキヤは、シナゴークやネット通販等で手に入れることができます。ハヌキヤの設置が難しければ、ハヌカカード（キリスト教のクリスマスカードにあたるもの）を贈るだけでも喜ばれます。



マッツァ

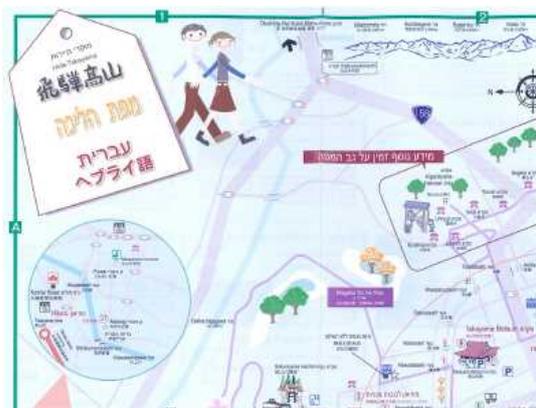


ハヌキヤ

写真提供：イスラエル親善協会

## 5-6 ヘブライ語での観光案内

- イスラエルではヘブライ語を使います。高山市で旅行者向けに提供されている「飛騨高山ぶらり散策マップ」はヘブライ語でも作成されています。イスラエル人は自国外でヘブライ語を見る機会が少ないことから、おもてなしの意味も含まれているヘブライ語の案内マップは大変喜ばれています。



画像提供：高山市

## 5-7 その他のおもてなし

- 各施設では、その他様々な対応が行われています。その例を示します。
  - ・イスラエル人団体客の来館の際は、可能な限り、地元のボランティアの方々に協力をいただき、ユダヤの方々にゆかりのある歌（「ヒネマトーブ」、「オーセシャローム」等）をコーラスで歌うおもてなしをしています。また、ローソクでの祈祷・灯火のサービスも無料で行っており、多くの方が体験をされて、感謝をして帰られます。【ユダヤ関連施設】
  - ・談話室のような場所を設け、英語の新聞や、お茶などを置き、くつろいでもらえるスペースを用意すれば、喜んでもらえると思われれます。【宿泊施設】

## 6. コーシャ認証について

### 6-1 世界のコーシャ認証について

- 欧米では、コーシャ認証のある食品などの製品は、安全・安心なものとして信頼されています。
- 国内のコーシャ認証支援機関によると、コーシャの認証団体は世界に約 300 あるとされています。OU、OK、KLBD、スターK がトップ 4 と言われています。(OU、KLBD は写真参照。OK は、○印の中にローマ字の U が入ったマーク、スターK は☆印の中にローマ字の K が入ったマークで表示されます。) KLBD 以外は米国に本拠地を持つ団体です。これらの認証機関には食品の専門家も所属しています。米国では米国の認証、欧州では欧州の認証が受け入れやすいとされています。

OU (ニューヨーク)	KLBD (ロンドン)
	

※福井県鯖江市の酒造メーカー・加藤吉平商店の「梵 (BORN)」は KLBD を取得しています。

- コーシャ製品は、日本ではネット通販や、輸入食材を扱うスーパーマーケット等でも購入が出来ます。

### 6-2 国内のコーシャ認証について

- 日本国内では、ハバッド・ハウス・オブ・ジャパンが日本の食材を積極的にコーシャ認定しており、『コーシャジャパン株式会社』として認定を行っています。コーシャジャパンが認定した、『はかた一番どり』は、日本で初めてコーシャ認証を取得した鶏肉です。日本酒、緑茶等様々な食品の認証を支援しています。
- コーシャジャパンは、日本のコーシャ認証機関です。



※コーシャジャパンの認証を取得している企業

旭酒造、宝酒造、DHC 酒造、斎藤酒造店、JP 酒販、船坂酒造店、山本海苔店、古賀煎茶本舗 等

## 7. ユダヤ教に関連する団体等について

### 7-1 シナゴグの役割

- シナゴグとは、ユダヤ教の集会所のことで、礼拝をすることができる他、ラビによるコーシャに関する相談も受け付けています。シナゴグの中でもハバッド・ハウスは、日本には3箇所あり、日本でのトラブルの対応や（財布やパスポート紛失時の対応等）、食事を提供したりするところです。

### 7-2 国内のシナゴグ、ハバッド・ハウス

- 現在日本にあるシナゴグ、ハバッド・ハウスは下表に示す通りです。（2018年2月時点）

名称	所在地
日本ユダヤ教団	東京都渋谷区広尾
関西ユダヤ教団	兵庫県神戸市中央区北野町
ハバッド・ジャパン・センター	東京都港区高輪
ハバッド・ハウス・オブ・ジャパン	東京都大田区山王
ハバッド・ハウス京都	京都府京都市左京区岡崎天王町

### TOPIC ～ ハバッド・ハウス・オブ・ジャパンの取組

- コーシャジャパン株式会社も経営しているハバッド・ハウス・オブ・ジャパンは、日本在住のユダヤ人が食事で困らないように、自前で畑やコーシャレストランを運営しています。
- 厳格なユダヤ人は、異教徒が触れた食品を食べるのは好ましくないとしており、それらを解決するために、国内におけるコーシャ食品の開発に取り組んでいます。例えば牛も飼料からコーシャ対応し、ユダヤ人により世話をしています。ワイナリーも安息日には休ませています。また、ケータリングサービスを行っており、寿司、パン、ワイン、日本酒等を取り扱っています。

## 8. ヘブライ語の挨拶

観光地でヘブライ語での挨拶や案内があれば喜ばれます。ぜひ、活用してみてください

日本語	ヘブライ語
<b>● 挨拶・コミュニケーション</b>	
こんにちは・さようなら	シャローム
おはようございます	ボッケル トーヴ
こんばんは	エレブ トーヴ
おやすみなさい	ライラ トーヴ
ごきげんいかが	マ ニシュマ
また会いましょう	レヒトラオット
ありがとう	トダ ラバ
どういたしまして	ベバカシャ
良い感じ (俗語)	サバーバ
良い感じ、良いです。元気です。	ベッセーデル
<b>● 食事</b>	
召し上がれ	ベテアボン
おいしい	タイム
おいしいですか?	タイム レハ? (男性形、単数) タイム ラハ? (女性形、単数) タイム ラヘム? (女性形・男性形、複数)
“豚肉”が入っています	イエシュ ボ “バサール ハズィール”
<b>● 接客</b>	
ようこそ	バルーフ ハバ (男性形、単数) ブルハー ハバア (女性形、単数) ブルヒーム ハバィム (女性形・男性形、複数)
ごゆっくりお過ごしください	タルギーシ ベノアハ (男性形、単数) タルギーシー ベノアハ (女性形、単数) タルギーシュー ベノアハ (女性形・男性形、複数)
またお越しください	タヴォ シューヴ (男性形、単数) タヴォイ シューヴ (女性形、単数) タヴォウ シューヴ (女性形・男性形、複数)
良い旅を	テヘネ バティユール (男性形、単数) テヘニー バティユール (女性形、単数) テヘヌー バティユール (女性形・男性形、複数)

## 9. 参考 ユダヤ人の訪日旅行に関するアンケート調査結果

実施時期：平成 29 年 9 月

対象：ユダヤ人（日本在住および海外のユダヤ人）

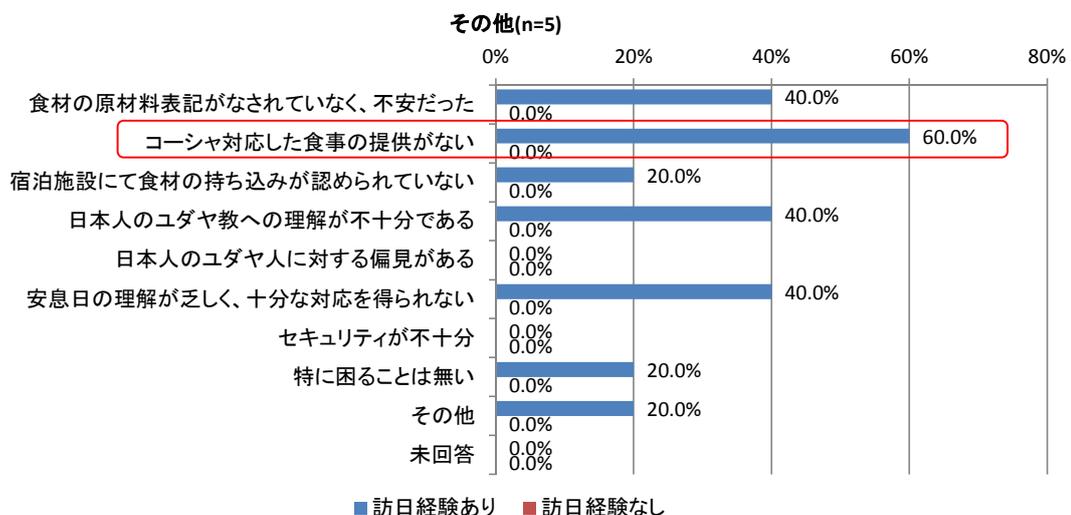
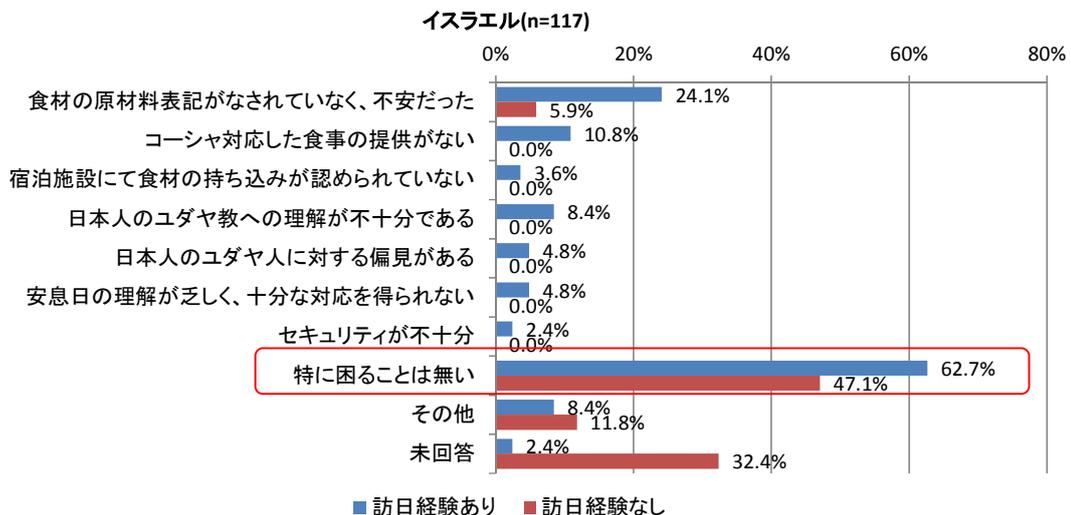
実施方法：インターネットアンケートシステムによる回答またはメールでの回答

（イスラエル大使館による facebook での告知、日本イスラエル親善協会の会員等への  
メーリングリストによる告知）

有効回答数：162

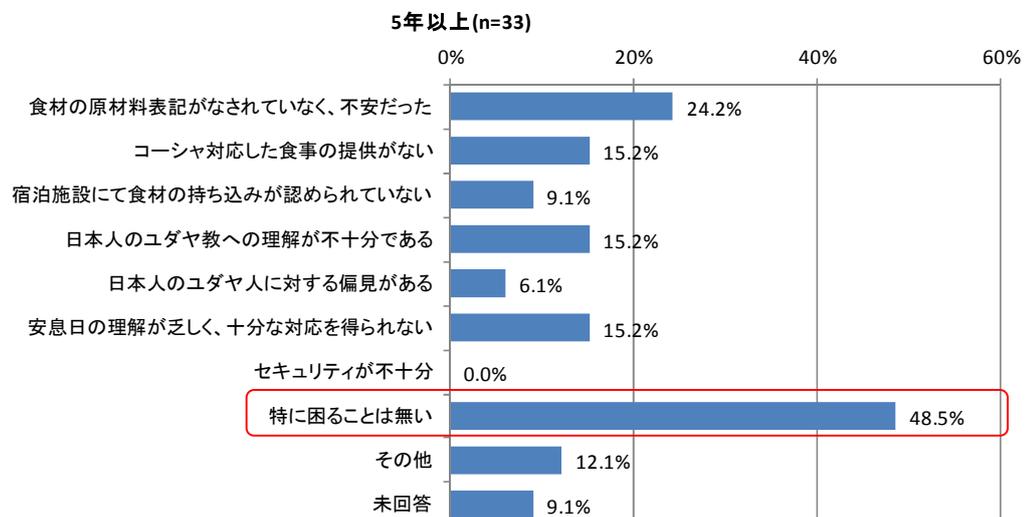
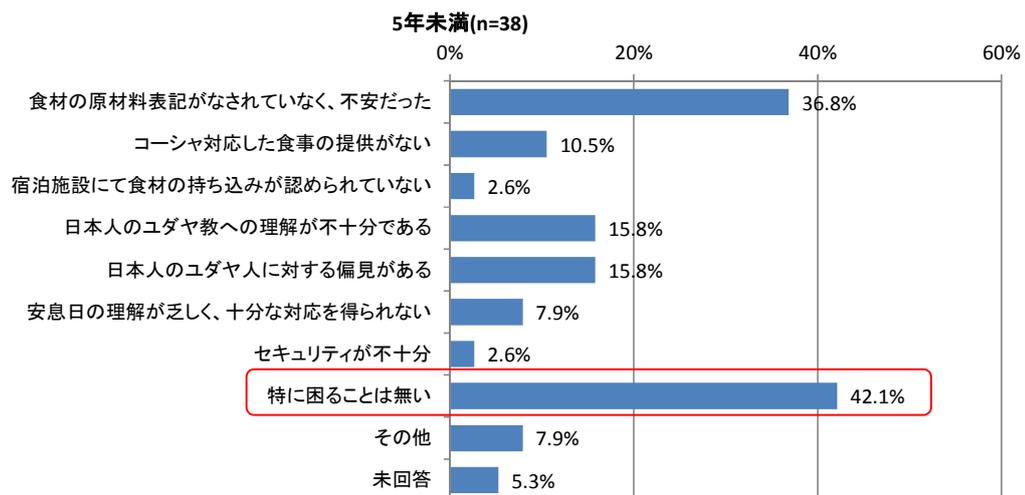
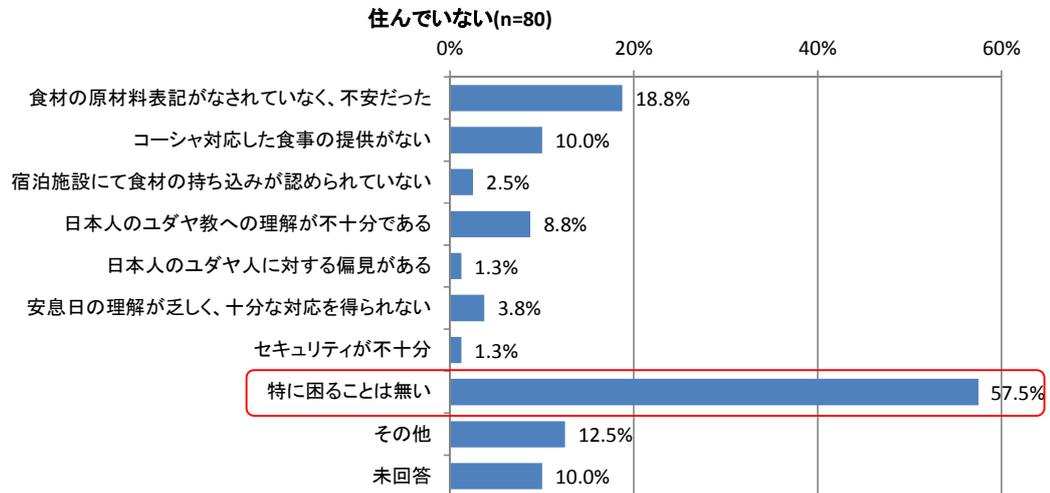
### ■日本を旅行する際に困ったこと、不安に思ったこと（国籍別）

- ・国籍別で見ると、イスラエルは「特に困ることは無い」が訪日経験の有無にかかわらず最も多い。
- ・その他の国籍では、「コーシャ対応した食事の提供がない」が最も多く、「食材の原材料表記がなされていない、不安だった」、「日本人のユダヤ教への理解が不十分である」、「安息日の理解が乏しく、十分な対応を得られない」と続く。



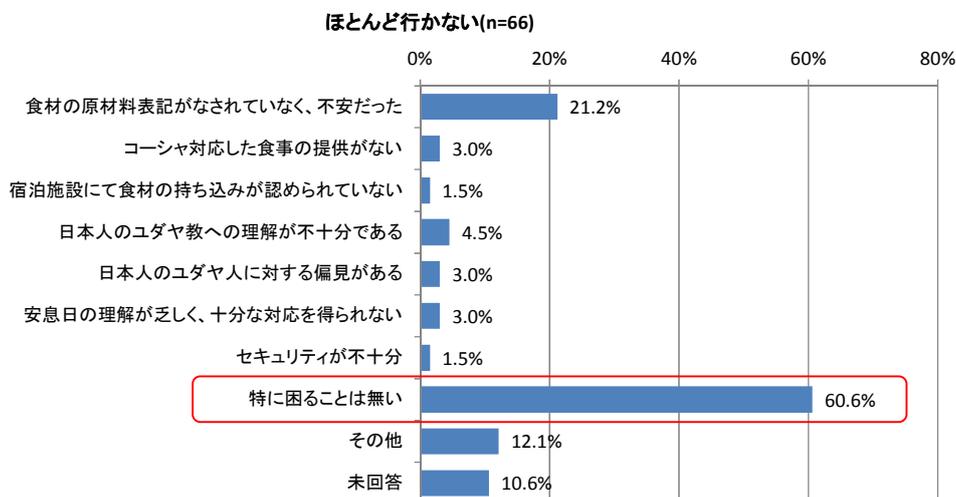
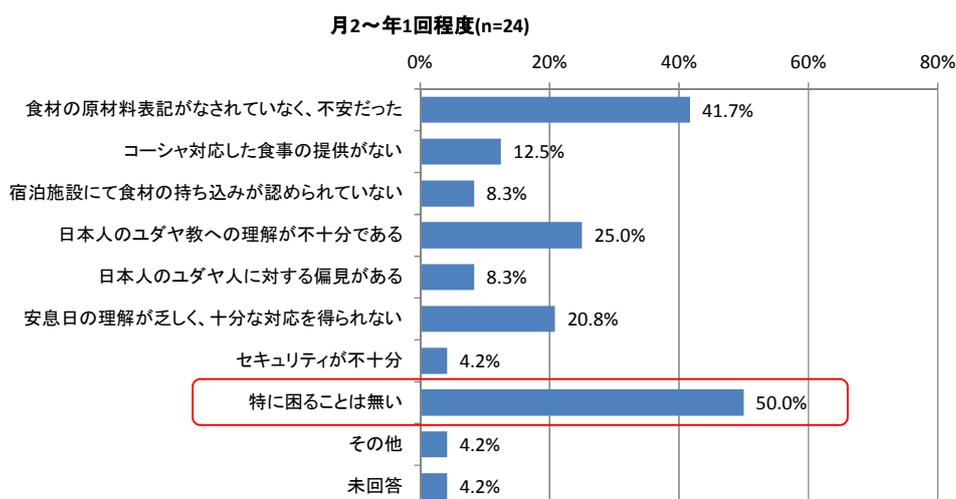
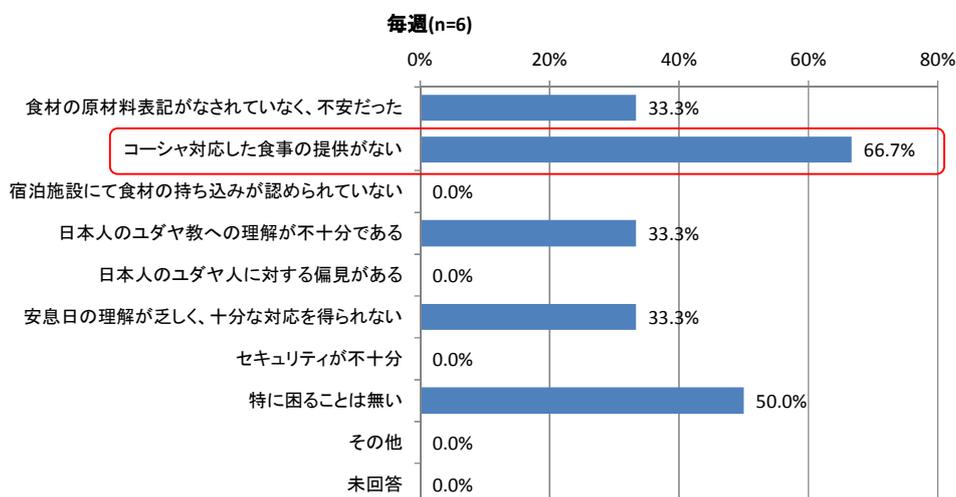
■日本を旅行する際に困ったこと、不安に思ったこと（在日歴別）

- ・在日歴別でみると、日本に住んでいない方は、「特に困ることは無い」が突出して多い。
- ・在日歴5年未満の方及び5年以上の方は、ともに「特に困ることは無い」が最も多く、「食材の原材料表記がなされていなく、不安だった」が続く。



## ■日本を旅行する際に困ったこと、不安に思ったこと（シナゴーク訪問頻度別）

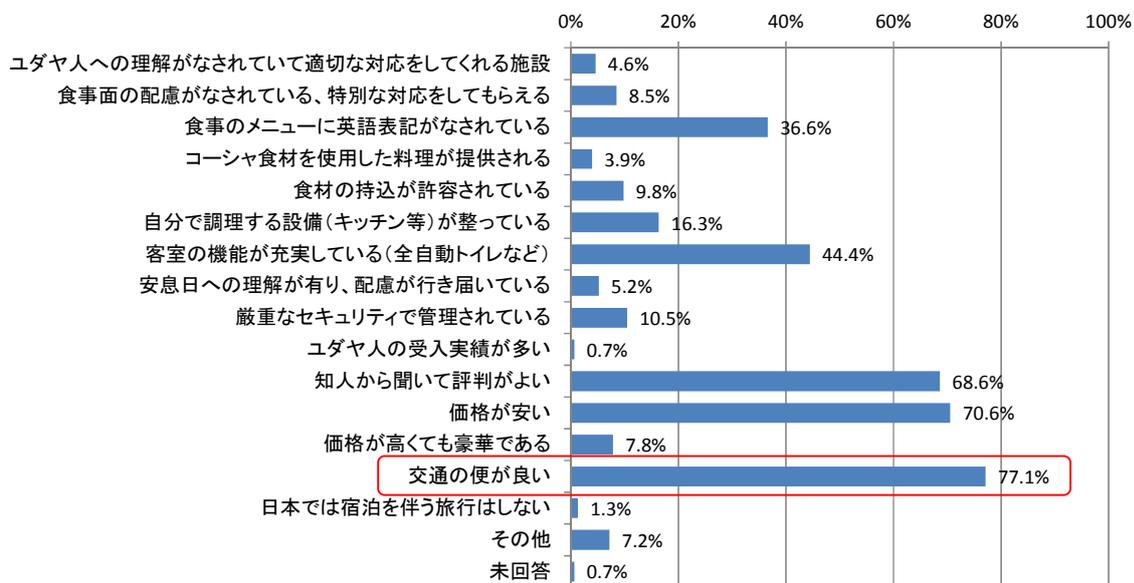
- ・シナゴークの訪問頻度別にみると、毎週の方は「コーシャに対応した食事の提供がない」が最も多く、「特に困ることは無い」、「食料の原材料表記がなされていなく、不安だった」と続く。
- ・月2～年1回程度の方は、「特に困ることは無い」が半数を占め、「食料の原材料表記がなされていなく、不安だった」、「日本人のユダヤ教への理解が不十分である」が続く。
- ・ほとんど行かない方は、「特に困ることは無い」が突出して多い。



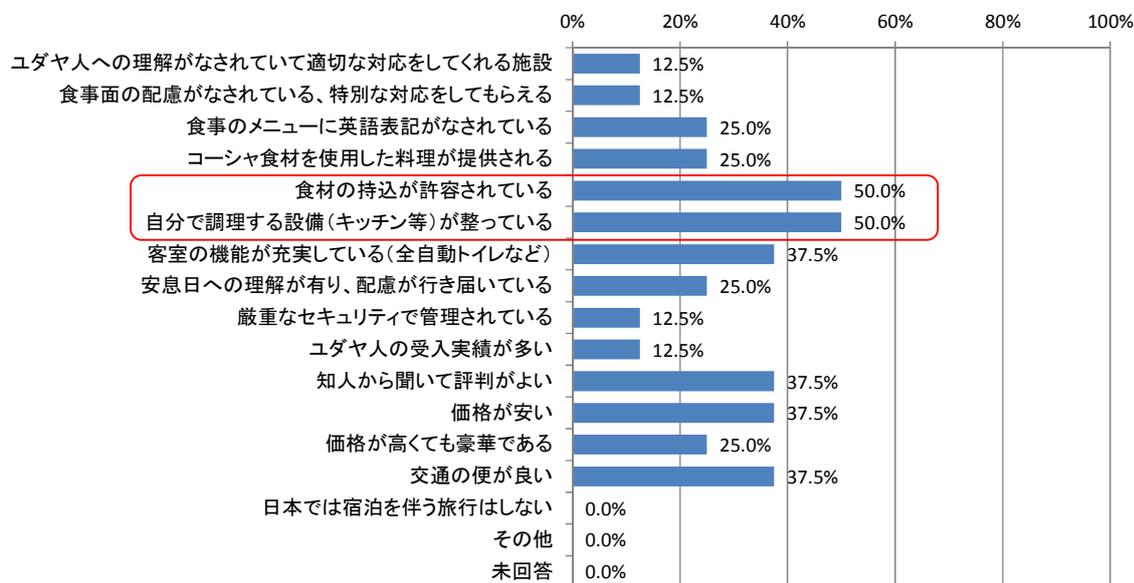
## ■宿泊施設を選択する上で重視すること（国籍別）

- ・国籍で見ると、イスラエルでは、「交通の便が良い」が最も多く、「価格が安い」、「知人から聞いて評判がよい」と続く。
- ・その他の国籍の方は、「食材の持込が許容されている」「自分で調理する設備（キッチン等）が整っている」が同数で最も多くなっている。

イスラエル(n=153)



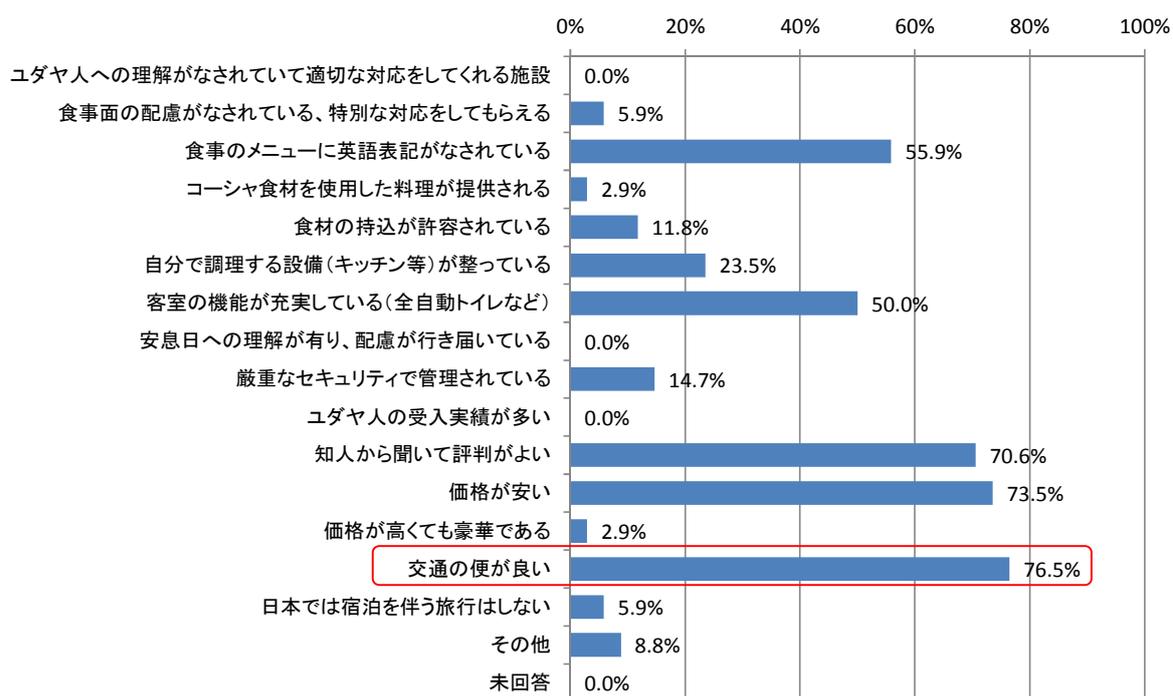
その他(n=8)



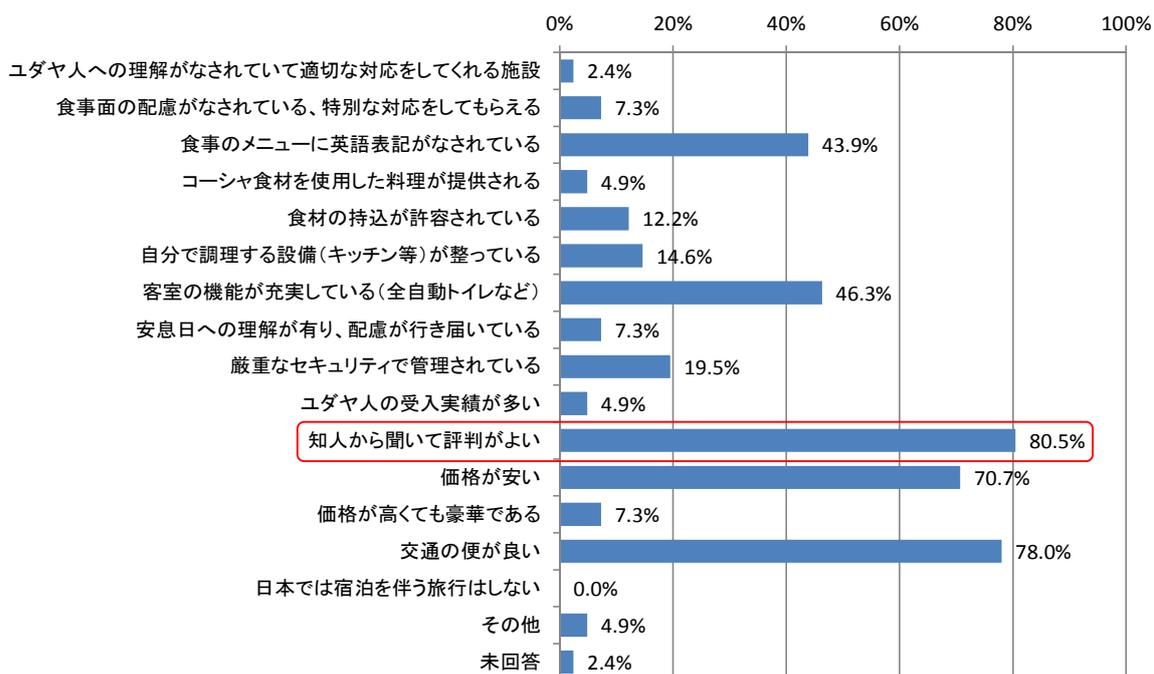
## ■宿泊施設を選択する上で重視すること（訪日経験別）

- ・訪日経験でみると、訪日経験のない方は、「交通の便が良い」の割合が最も多く、「価格が安い」、「知人から聞いて評判がよい」と続く。また、「食事のメニューに英語表記がなされている」の割合も高い。
- ・1回の方は、「知人から聞いて評判がよい」の割合が最も高く、「交通の便が良い」、「価格が安い」と続く。
- ・2回以上～5回未満の方は、「交通の便が良い」の割合が最も多く、「価格が安い」、「知人から聞いて評判がよい」と続く。

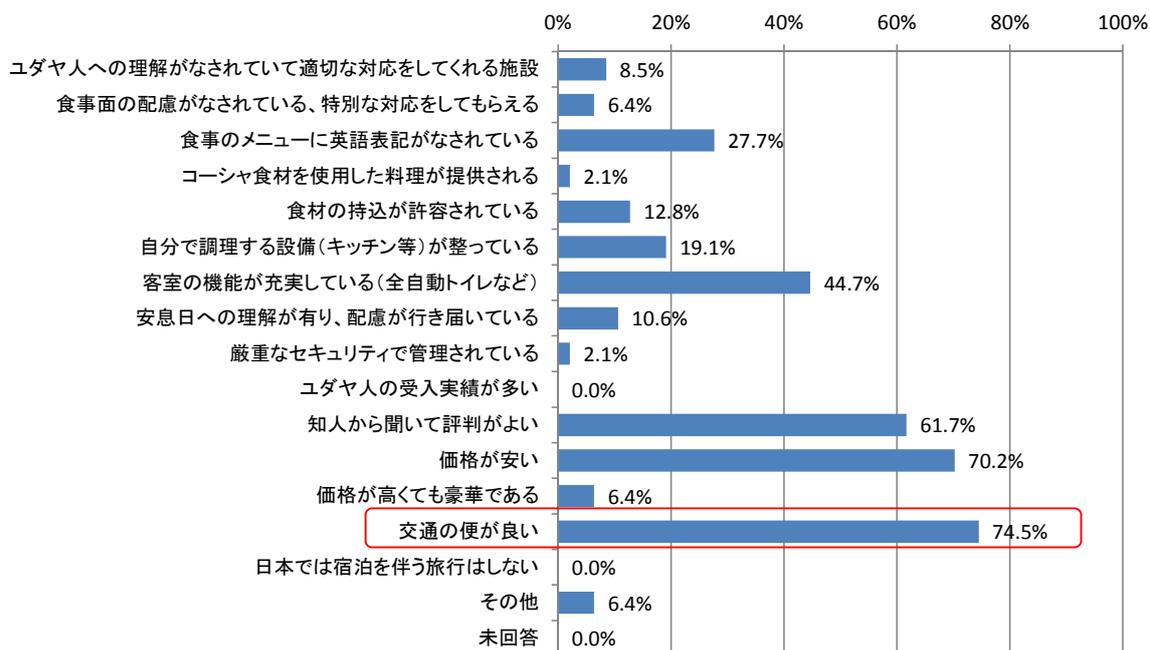
無し(n=34)



1回(n=41)



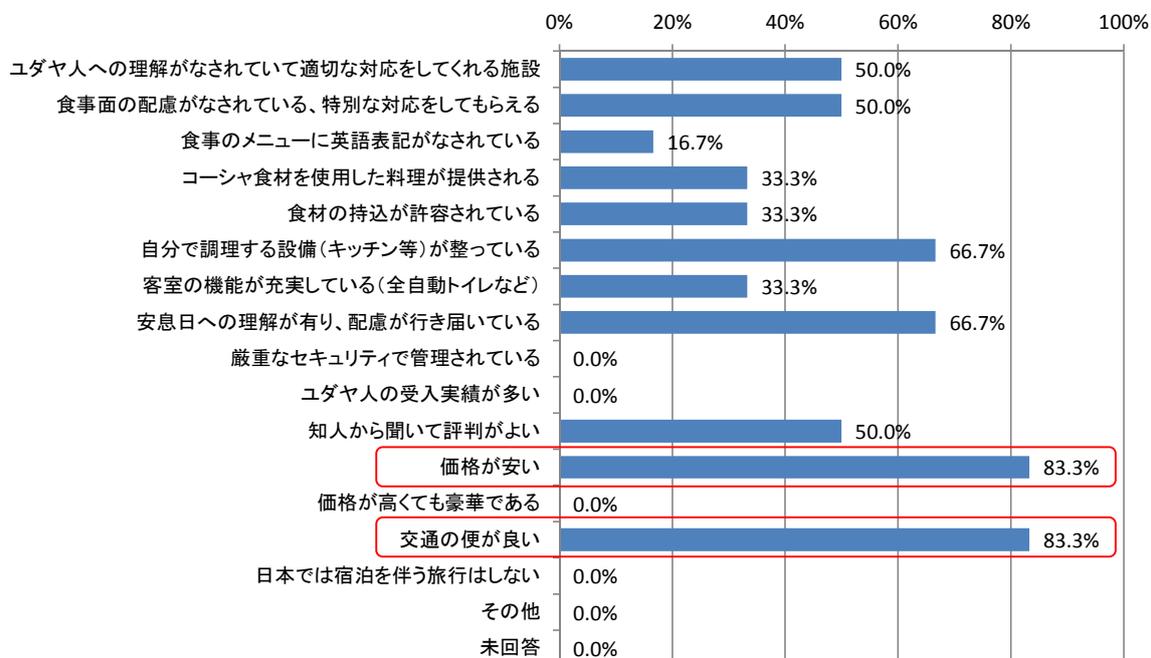
2回以上~5回未満(n=47)



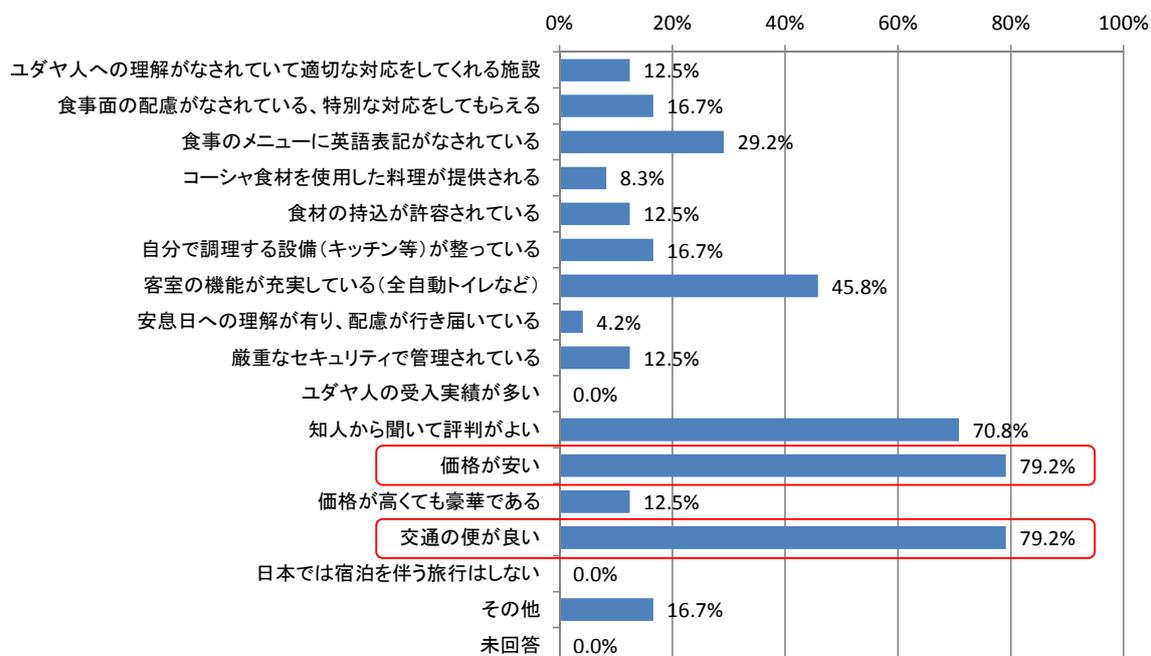
## ■宿泊施設を選択する上で重視すること（シナゴーク訪問頻度別）

- ・シナゴークの訪問頻度でみると、いずれも「交通の便が良い」、「価格が安い」の割合が多い。
- ・訪問頻度の高い方ほど、施設を選択する上で重視する項目が多くなっている。

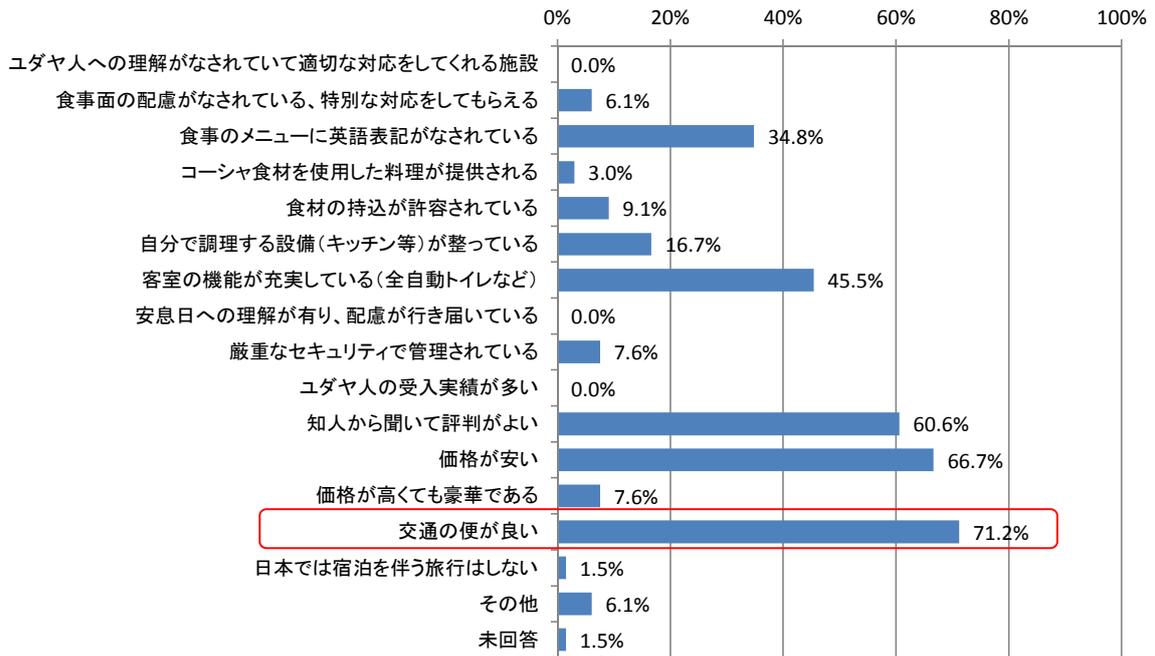
毎週(n=6)



月2～年1回程度(n=24)



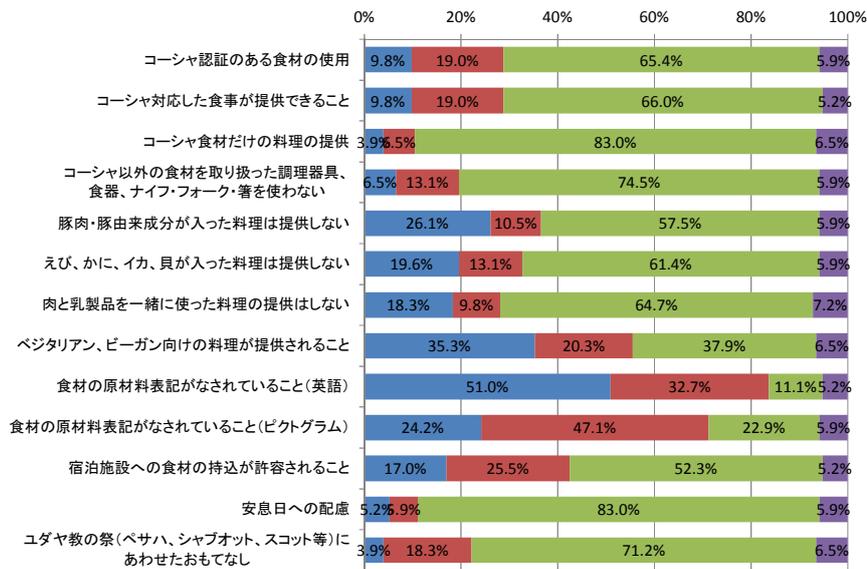
ほとんど行かない(n=66)



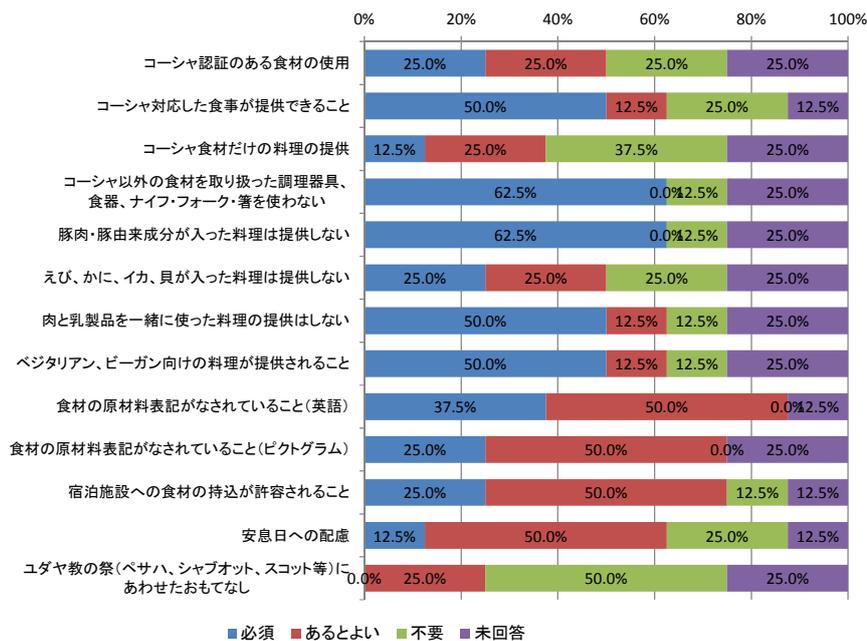
## ■ユダヤ人として対応してもらいたいこと（国籍別）

- ・国籍別にみると、イスラエルの方は、必須としては、「食材の原材料表記がなされていること（英語）」が最も多く、「ベジタリアン・ビーガン向けの料理が提供されること」「豚肉・豚由来成分が入った料理は提供しない」と続く。
- ・その他の国籍の方は、「コーシャ以外の食材を取り扱った調理器具、食器、ナイフ・フォーク・箸を使わない」、「豚肉・豚由来成分が入った料理は提供しない」が同数で最も多い。
- ・不要なものとしては、イスラエルの方は「コーシャ食材だけの料理の提供」、「安息日への配慮」が同数で最も多い。
- ・その他の国籍の方は、「ユダヤ教の祭にあわせたおもてなし」が最も多く、「コーシャ食材だけの料理の提供」と続く。

イスラエル(n=153)



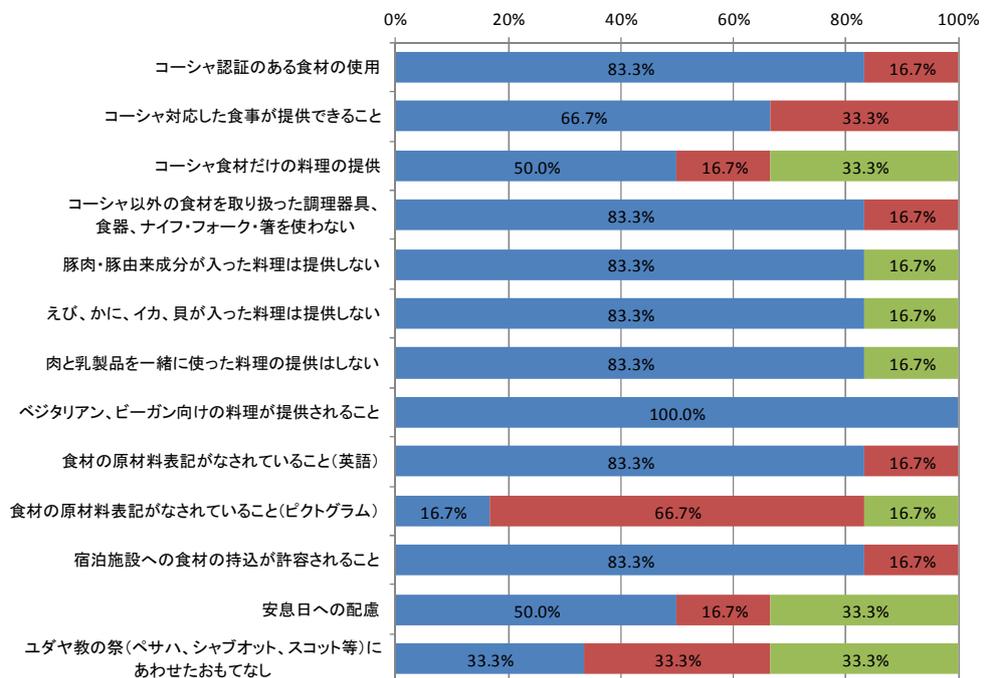
その他(n=8)



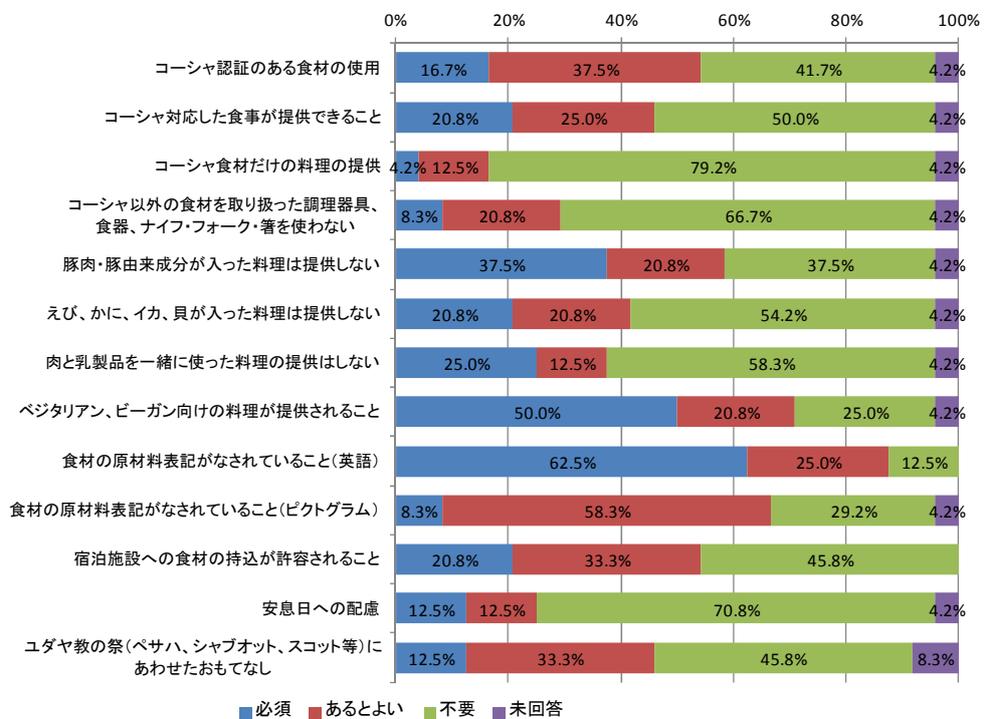
## ■ユダヤ人として対応してもらいたいこと（シナゴーク訪問頻度別）

・シナゴーク訪問頻度でみると、毎週の方は、全体的にユダヤ人として対応してもらいたいことに対する必須の割合が高く、ほとんど行かない方は、不要と答える割合が高い。

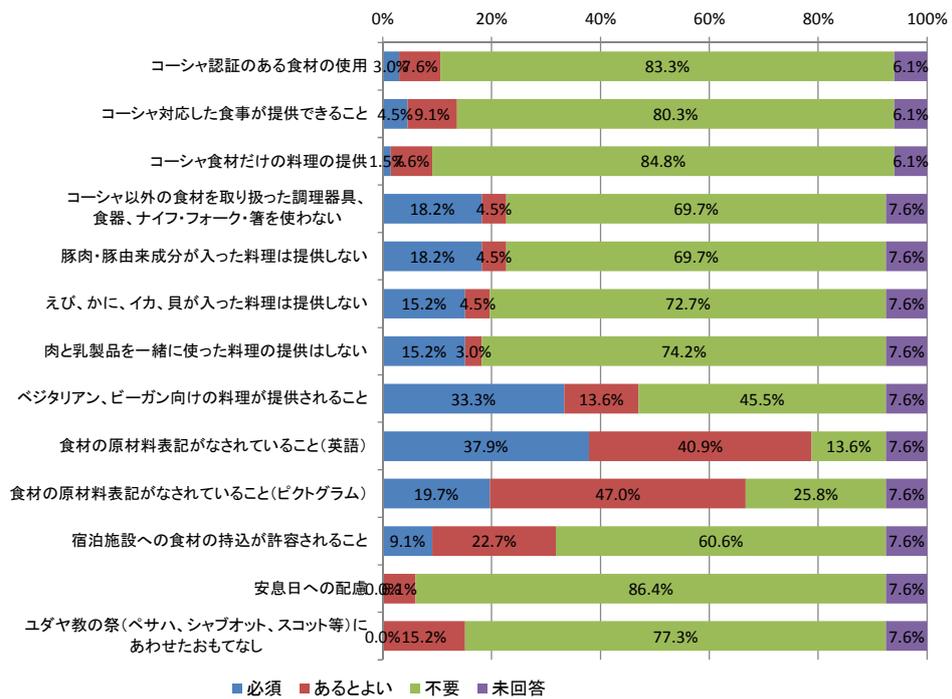
毎週(n=6)



月2～年1回程度(n=24)

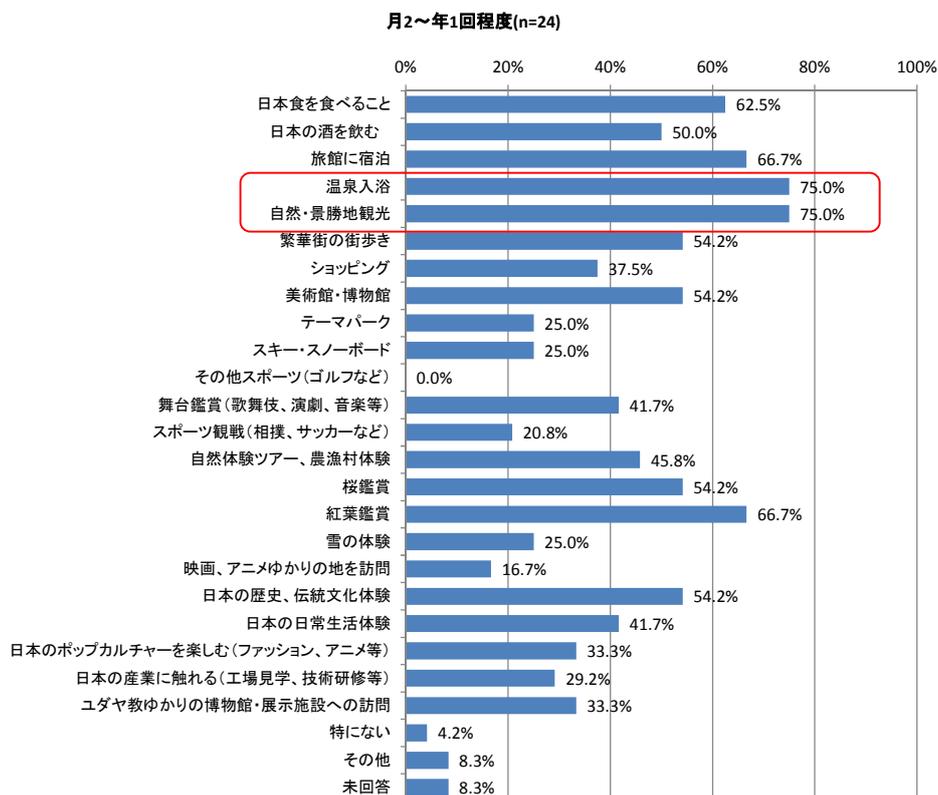
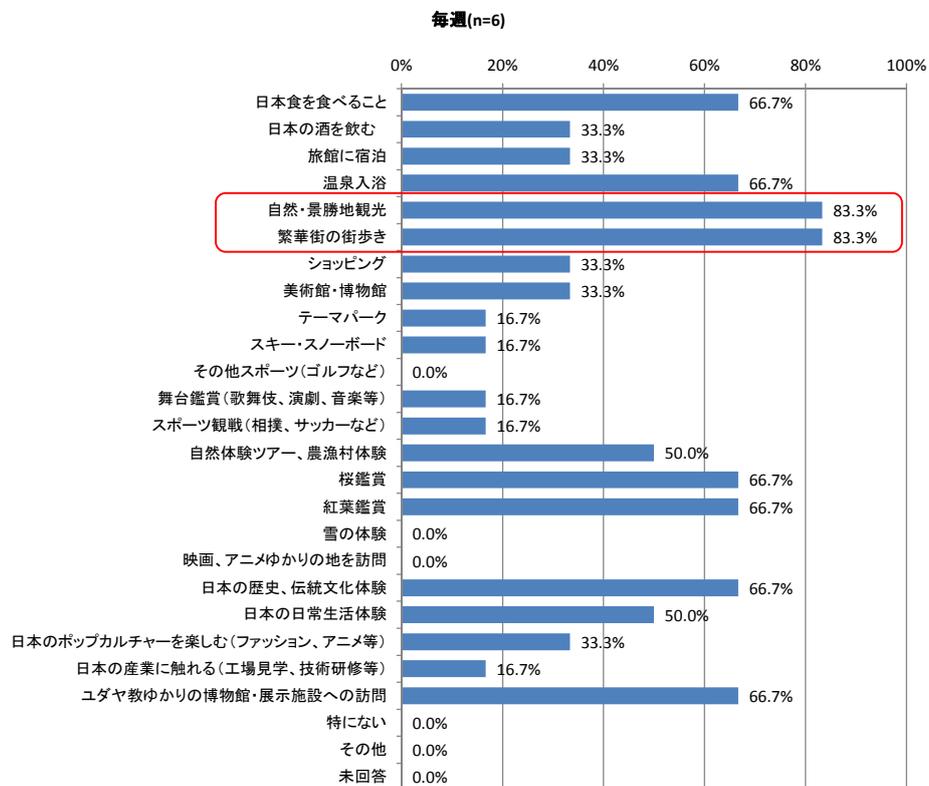


ほとんど行かない(n=66)

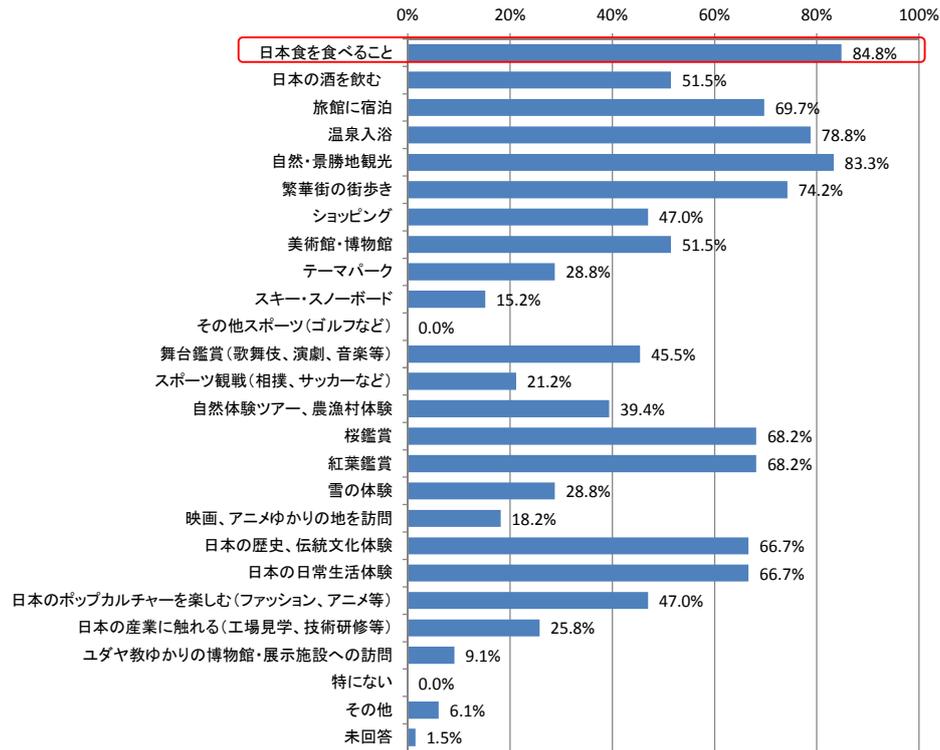


## ■日本でやってみたいこと（シナゴーグ訪問頻度別）

- ・シナゴーグの訪問頻度でみると、毎週の方は、「自然・景勝地観光」、「繁華街の街歩き」が同数で最も多い。
- ・月2～年1回程度の方は、「温泉入浴」、「自然・景勝地観光」が同数で最も多い。
- ・ほとんど行かない方は、「日本食を食べること」が最も多く、「自然・景勝地観光」「温泉入浴」と続く。

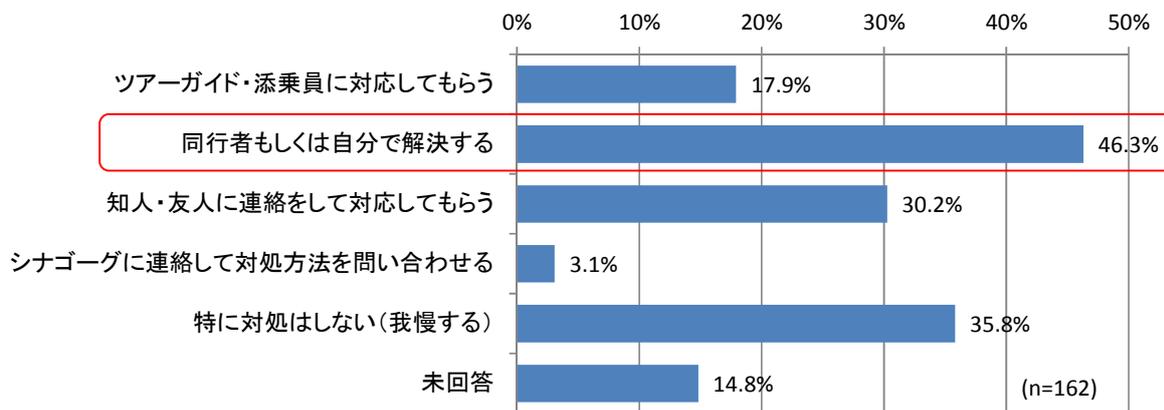


ほとんど行かない(n=66)



■ 困った時の対応

・ 困った時の対応は、「同行者もしくは自分で解決する」が最も多く、「特に対処はしない(我慢する)」、「知人・友人に連絡をして対応してもらう」と続く。



---

平成 30 年（2018 年）2 月

制作 国土交通省中部運輸局

監修 公益社団法人 日本イスラエル親善協会

愛知教育大学教授 黒川知文

編集 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

※本冊子の無断転写・インターネット等での公開はお控え下さい